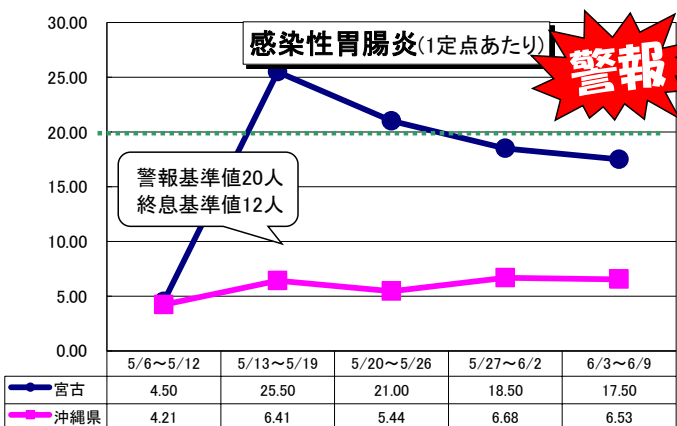
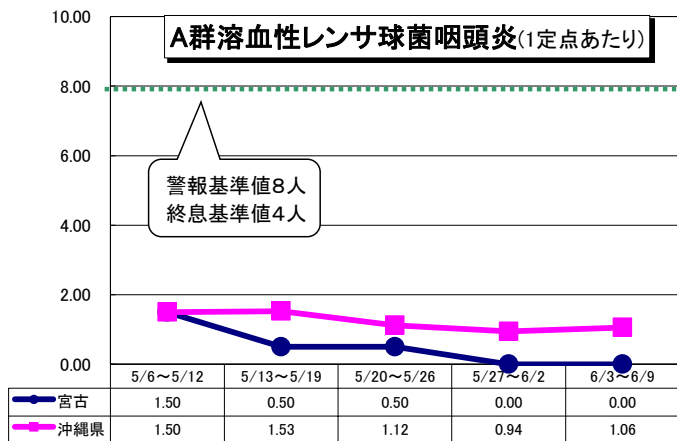
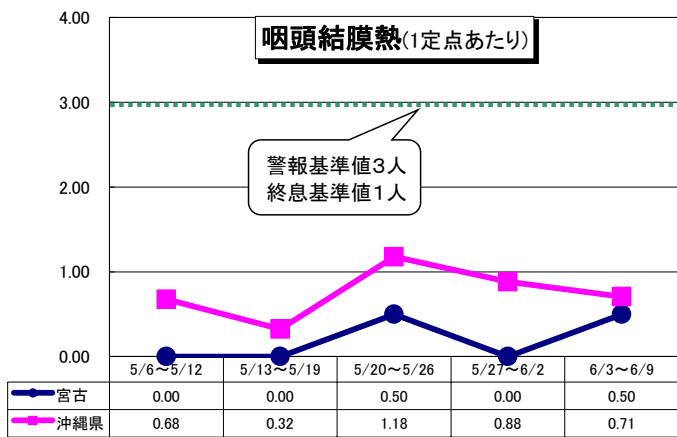
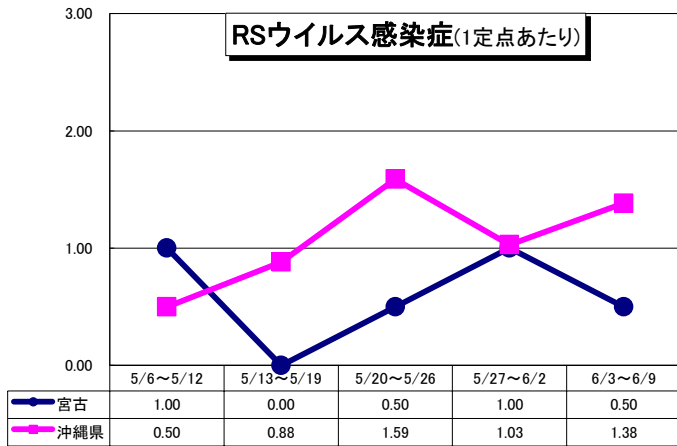


宮古保健所管内 感染症発生動向 (第23週) 平成31年6月



*** インフルエンザ** 定点医療機関あたりの報告数は
 宮古 : 4.00人→4.75人→7.00人→6.00人→**6.50人**
 沖縄県 : 4.60人→4.45人→4.78人→5.50人→**6.22人**
 全国 : 0.74人→0.92人→0.62人→0.49人→**0.35人**

*** 定点報告疾患について**

- 県全体の警報・注意報レベルに達した疾患は下記のとおりです
 <警報レベル> なし
 <注意報レベル> なし
- 各保健所で警報・注意報レベルの疾患は下記のとおりです
 <警報レベル> 咽頭結膜熱(北部)
感染性胃腸炎(宮古、八重山)
 手足口病(八重山)
 <注意報レベル> なし



*** 全数報告疾患について**

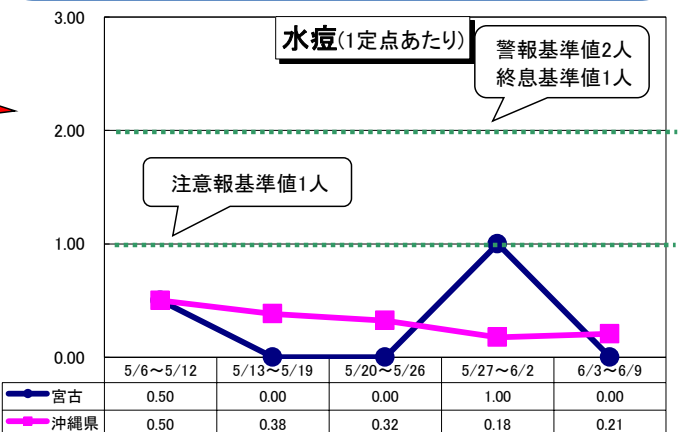
- 二類 : 結核(中部3件、宮古4件)
- 四類 : デング熱(中部1件)
- 五類 : 急性脳炎(中部1件、南部1件)
 クロイツフェルト・ヤコブ病(南部1件)
 後天性免疫不全症候群(中部1件)
 侵襲性インフルエンザ菌感染症(中部1件)
 侵襲性肺炎球菌感染症(中部3件、南部1件)
 梅毒(那覇市6件)
 百日咳(中部7件)

*** 感染性胃腸炎**

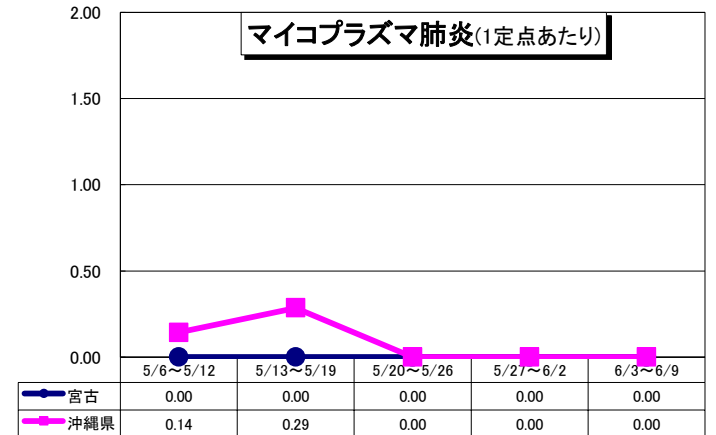
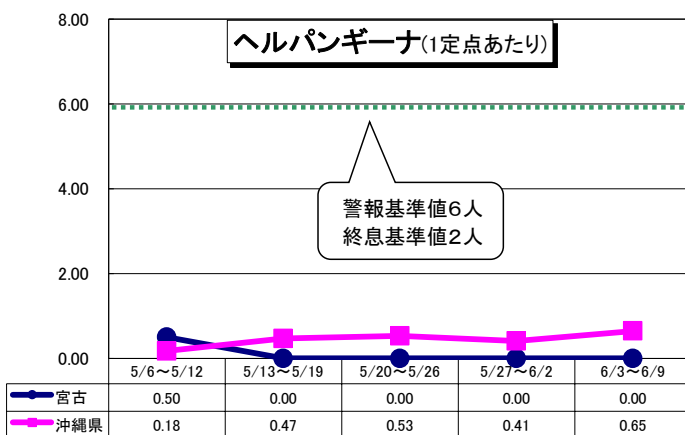
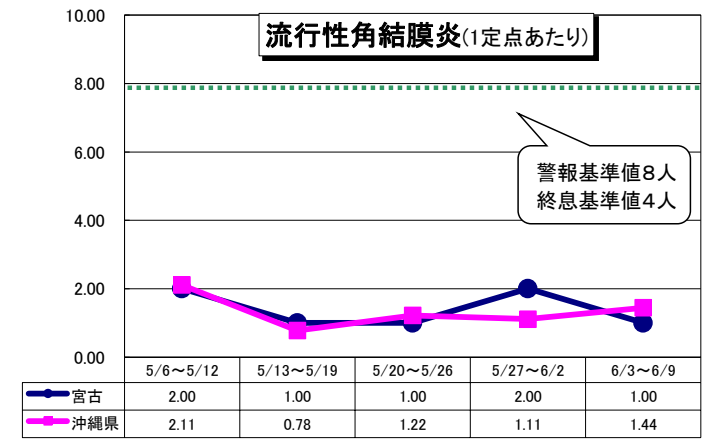
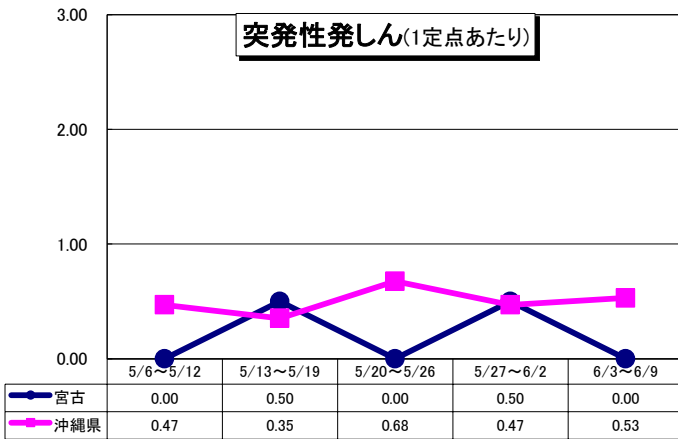
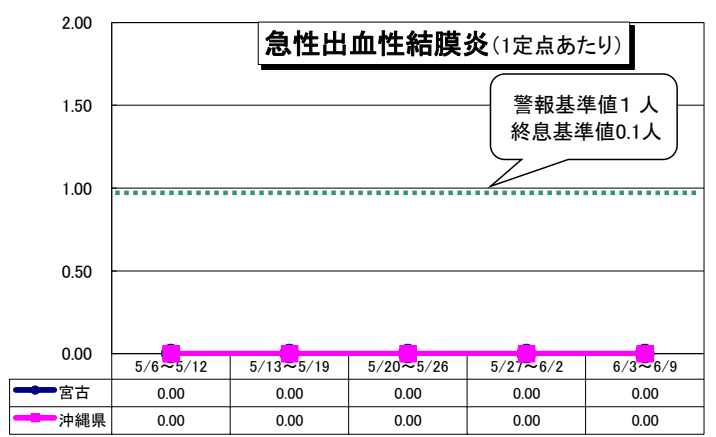
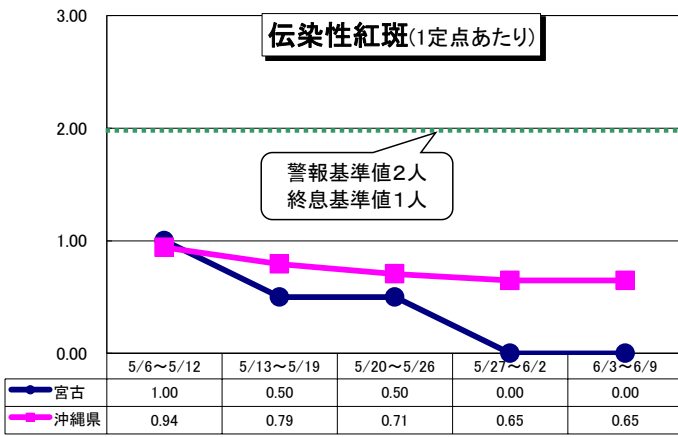
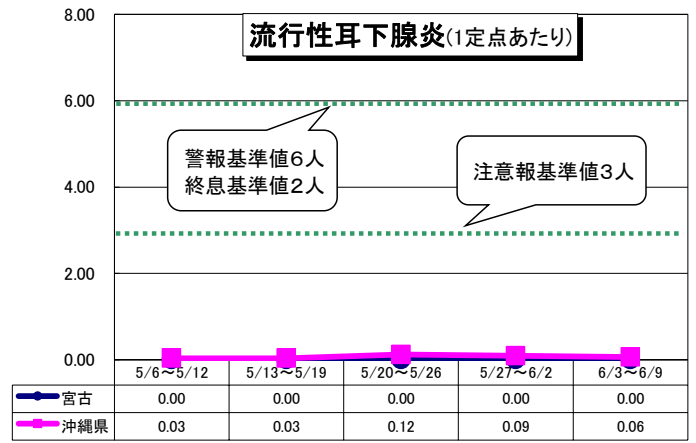
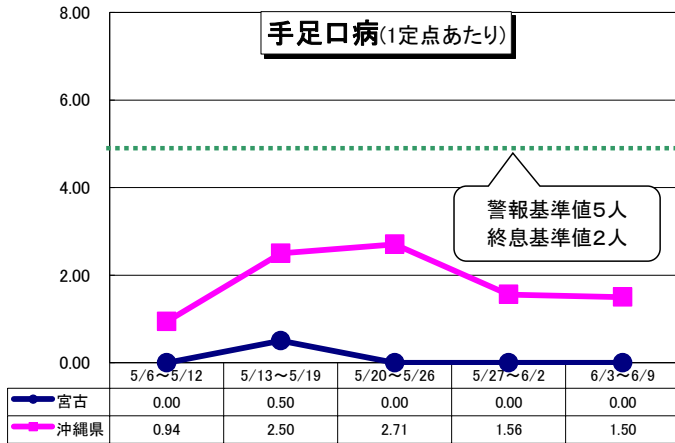
主にウイルスなどの微生物を原因とする胃腸炎の総称です。原因となるウイルスには「ノロウイルス」「サポウイルス」「アデノウイルス」「ロタウイルス」などがあり、主な症状は腹痛、下痢、嘔吐、発熱です。例年11月から増加し、12月頃をピークとして2月頃まで多発します。予防として石けんと流水によるこまめな手洗い(特に排便後と調理や食事の前)を習慣づけましょう。

*** 風しん**

関東で30~50代男性を中心に風しんが流行しています。沖縄県内では2019年に14件(6/5時点)の報告があります。風しんは発熱、発疹、リンパ節のはれが主な3つの症状です。妊娠中の女性が感染すると赤ちゃんが先天性風疹症候群という重い病気を発症することがあります。これまで風しんにかかっていない方、風しんの予防接種を受けていない方、妊娠を希望する女性等は注意してください。必要があれば予防接種を検討してください。

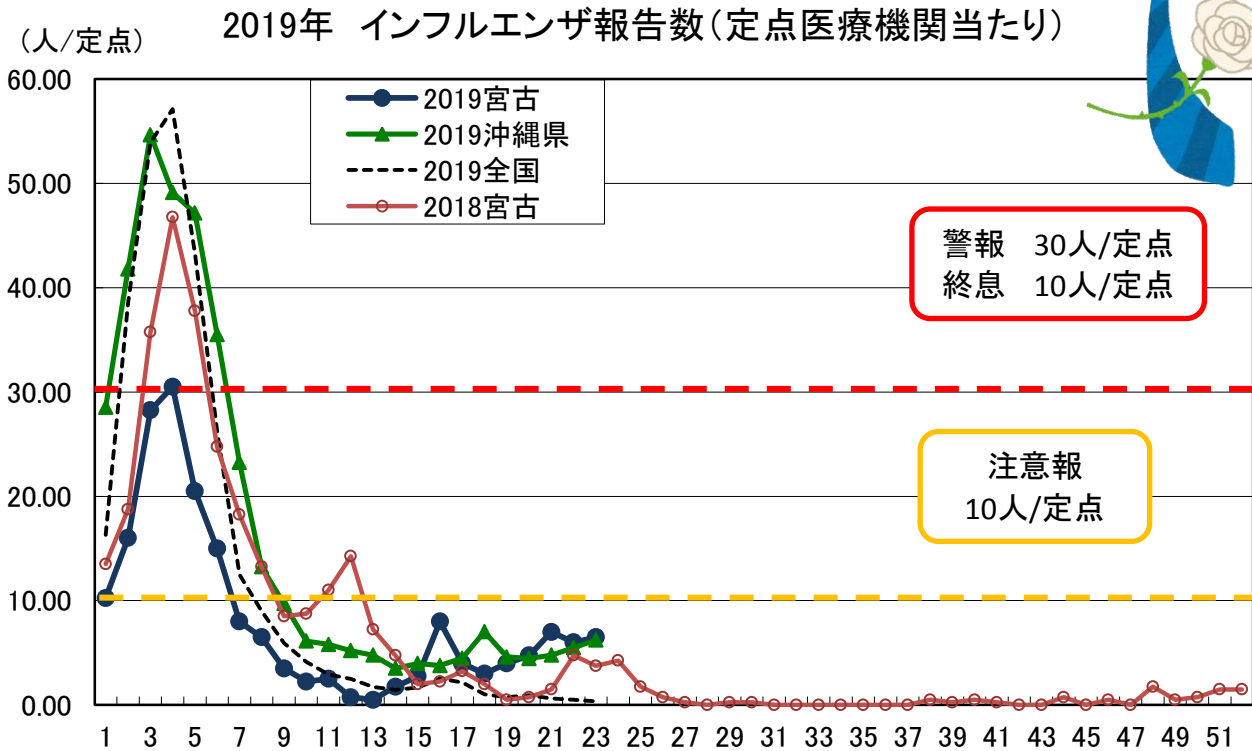


宮古保健所管内 感染症発生動向 (第23週) 平成31年6月



宮古保健所管内 インフルエンザ (第23週 6/3~6/9)

1. 定点あたり報告数の推移



		5月					6月
保健所等\週		18	19	20	21	22	23
インフルエンザ (報告数)	北部	4	9	1	5	5	8
	中部	75	69	84	75	106	114
	那覇市	180	76	71	75	96	114
	南部	99	74	65	85	77	94
	宮古	12	16	19	28	24	26
	八重山	37	23	18	9	11	5
	沖縄県	407	267	258	277	319	361
	全国	4703	3636	4559	3092	2442	1714
インフルエンザ (定点あたり報告数)	北部	0.80	1.80	0.20	1.00	1.00	1.60
	中部	4.41	3.45	4.20	3.75	5.30	5.70
	那覇市	20.00	6.33	5.92	6.25	8.00	9.50
	南部	7.07	5.29	4.64	6.07	5.50	6.71
	宮古	3.00	4.00	4.75	7.00	6.00	6.50
	八重山	12.33	7.67	6.00	3.00	3.67	1.67
	沖縄県	7.83	4.60	4.45	4.78	5.50	6.22
	全国	1.02	0.74	0.92	0.62	0.49	0.35



警報
 (30人以上)
 注意報
 (10人以上)
 流行の兆し
 (1.0人以上)

2. 管内の学級閉鎖等 (期間)

なし

【学校等欠席者・感染症情報システムより】

3. インフルエンザによる入院

なし

うつらないために

手洗い



うつさないために

咳エチケット

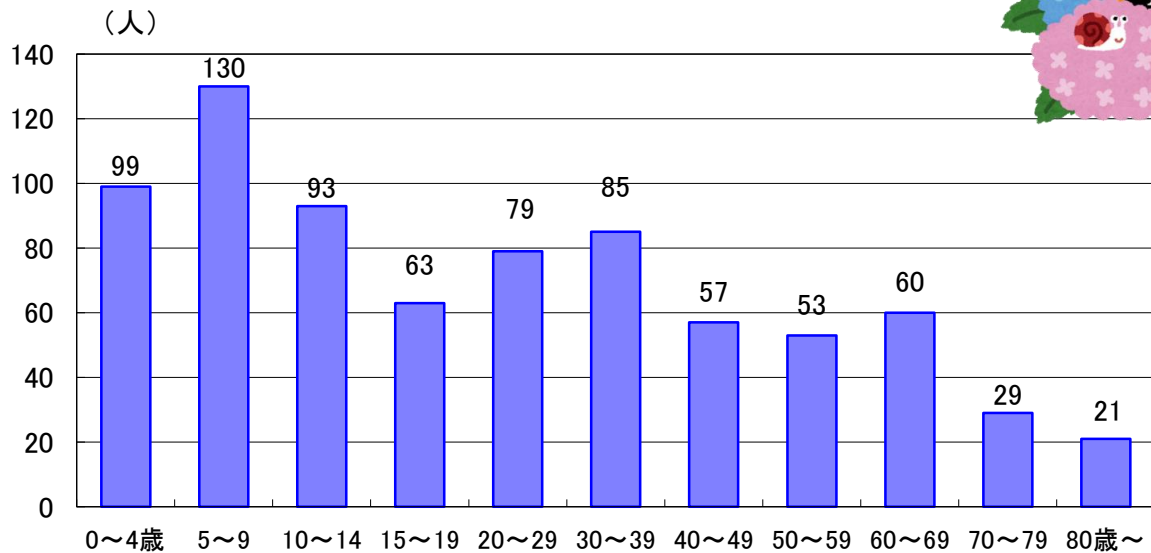


宮古保健所管内 インフルエンザ（第23週 6/3～6/9）

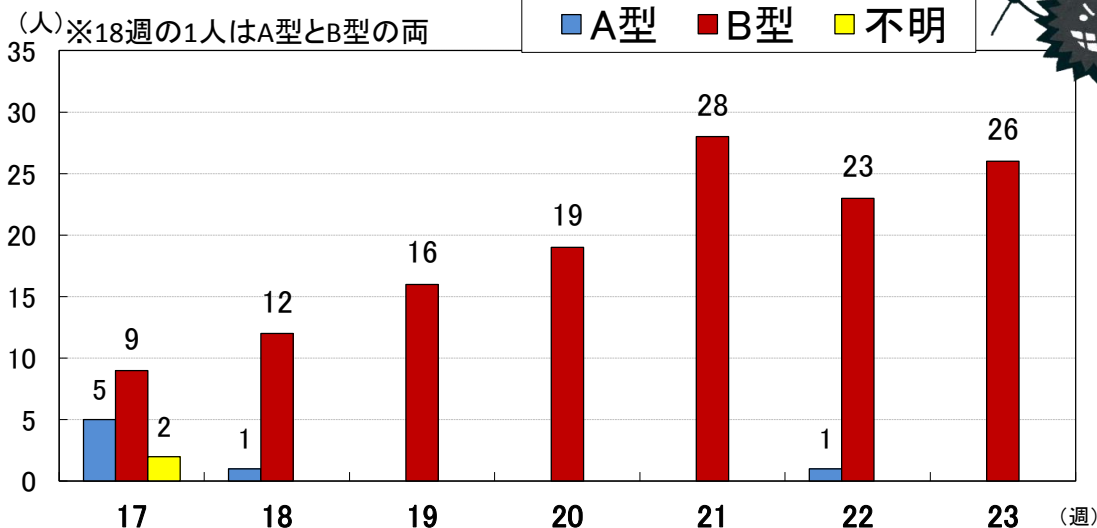
4. 年齢階級別報告数（直近7週間）

年齢\週	17	18	19	20	21	22	23
	4/22～ 4/28	4/29～ 5/5	5/6～ 5/12	5/13～ 5/19	5/20～ 5/26	5/27～ 6/2	6/3～ 6/9
0-4歳	0	0	1	2	2	3	4
5-9歳	2	0	3	3	12	14	7
10-14歳	1	2	5	1	5	2	7
15-19歳	3	2	1	10	3	0	4
20-29歳	5	4	2	0	1	1	1
30-39歳	3	3	4	2	4	3	2
40-49歳	1	0	0	0	1	0	1
50-59歳	0	0	0	0	0	0	0
60-69歳	1	1	0	0	0	1	0
70-79歳	0	0	0	0	0	0	0
80歳以上	0	0	0	1	0	0	0
合計	16	12	16	19	28	24	26

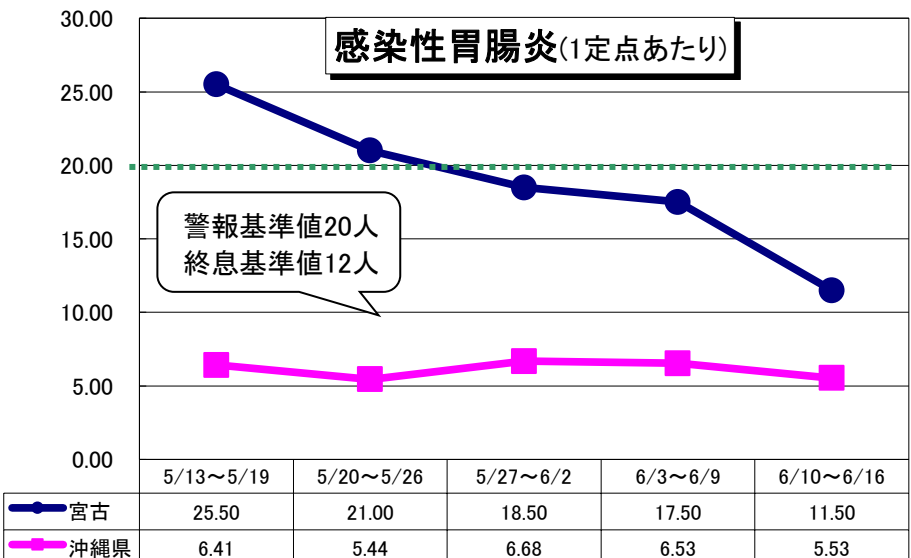
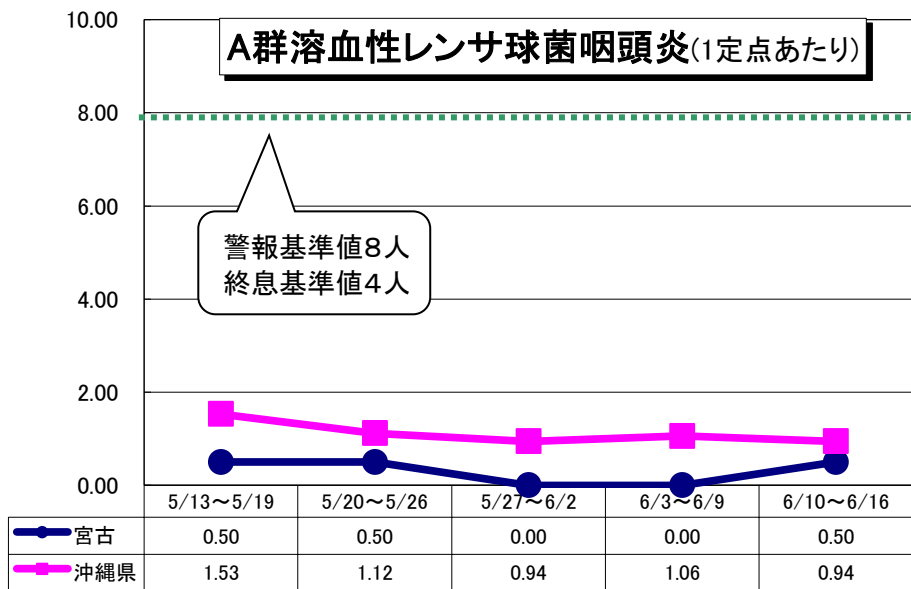
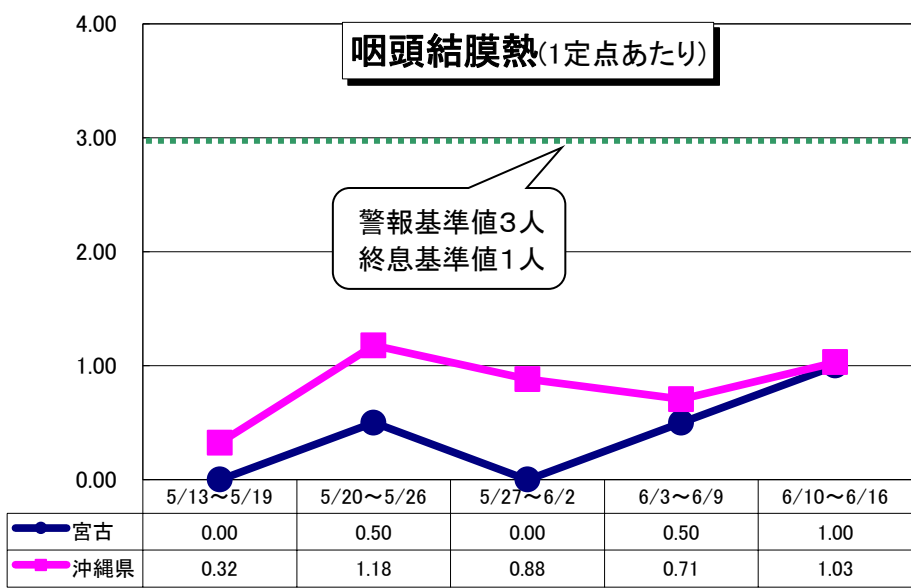
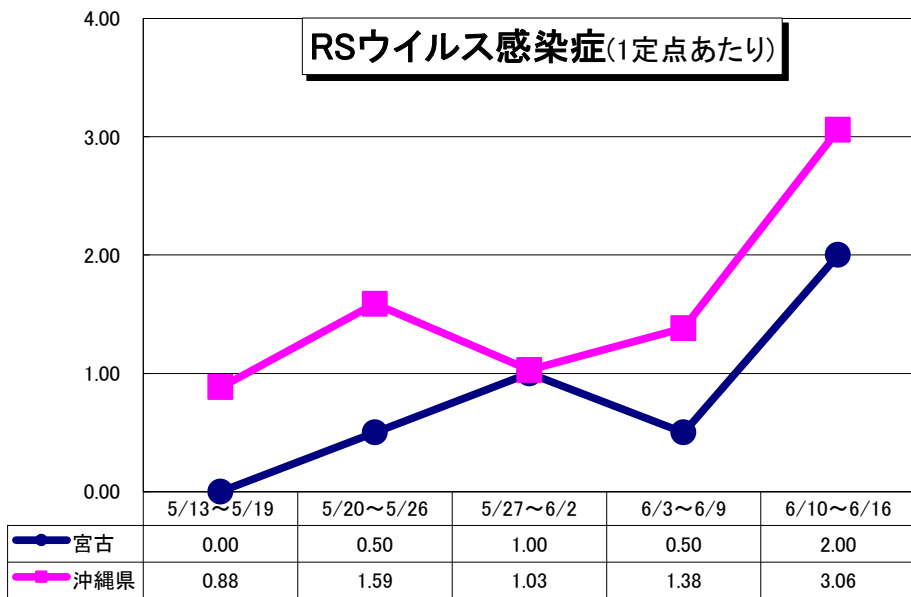
5. 年齢階級別報告数（2019年宮古管内累計）



6. 管内のインフルエンザ型別内訳



宮古保健所管内 感染症発生動向（第24週） 平成31年6月



*** インフルエンザ** 定点医療機関あたりの報告数は
 宮古 : 4.75人→7.00人→6.00人→6.50人→**3.75人**
 沖縄県 : 4.45人→4.78人→5.50人→6.22人→**6.84人**
 全国 : 0.92人→0.62人→0.49人→0.35人→**0.25人**

*** 定点報告疾患について**

- 県全体の警報・注意報レベルに達した疾患は下記のとおりです
 <警報レベル> なし
 <注意報レベル> なし
- 各保健所で警報・注意報レベルの疾患は下記のとおりです
 <警報レベル> 咽頭結膜熱(北部)
 感染性胃腸炎(八重山)
 手足口病(八重山)
 <注意報レベル> インフルエンザ(那覇市)

*** 全数報告疾患について**

- 二類 : 結核(那覇市1件、南部3件、宮古4件、八重山1件)
- 五類 : カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(中部1件)
 侵襲性インフルエンザ菌感染症(中部1件)
 侵襲性肺炎球菌感染症(北部2件、中部2件、南部1件、八重山1件)
 梅毒(南部1件)
 百日咳(那覇市1件、中部6件)
 風しん(那覇市1件)

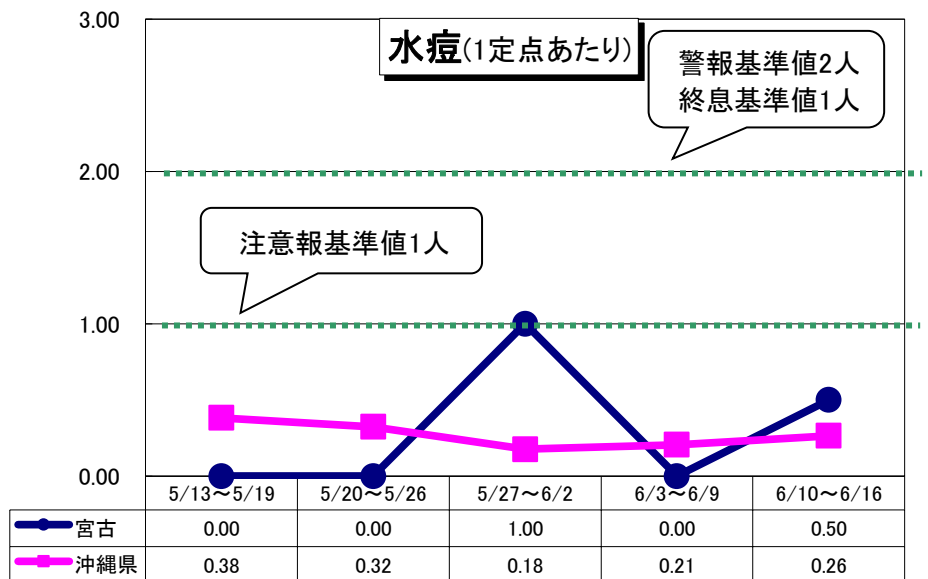


*** 風しん**

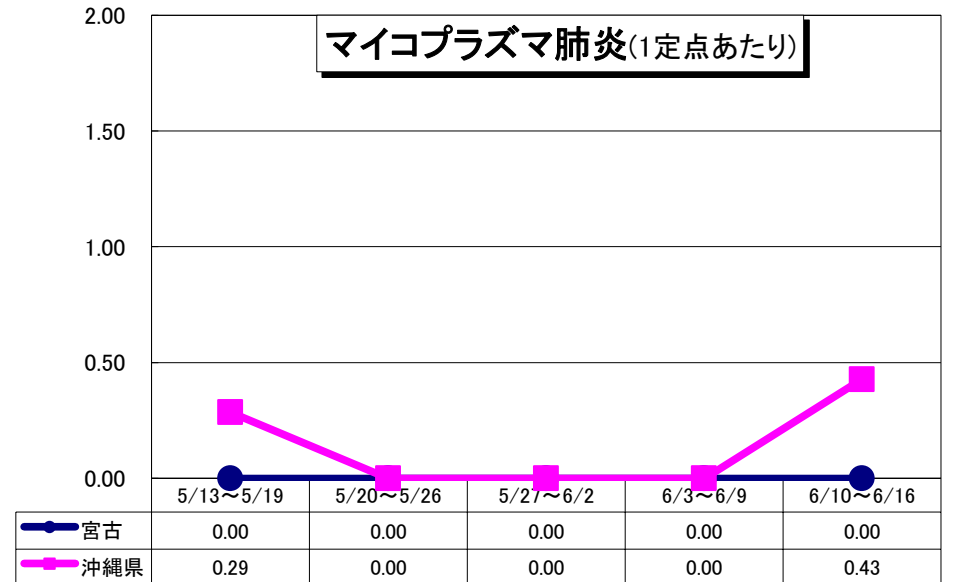
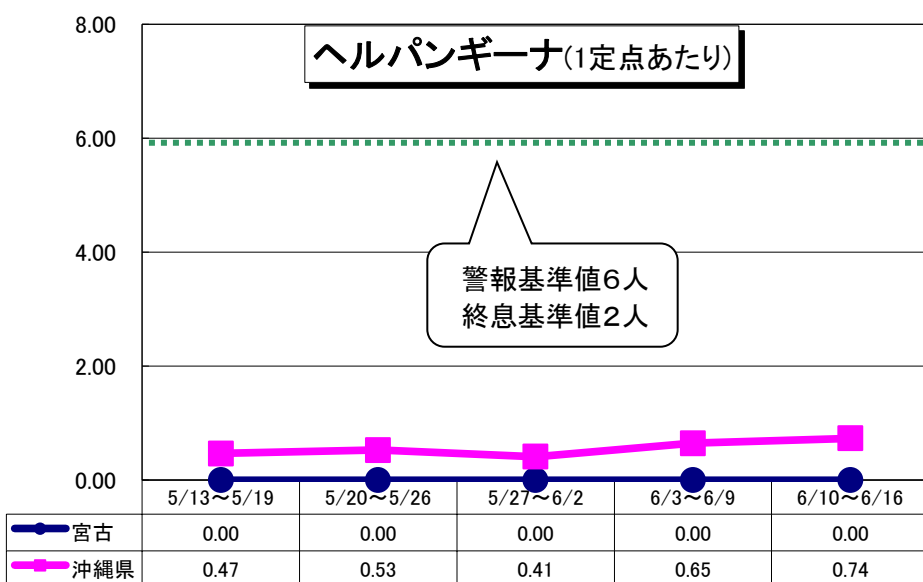
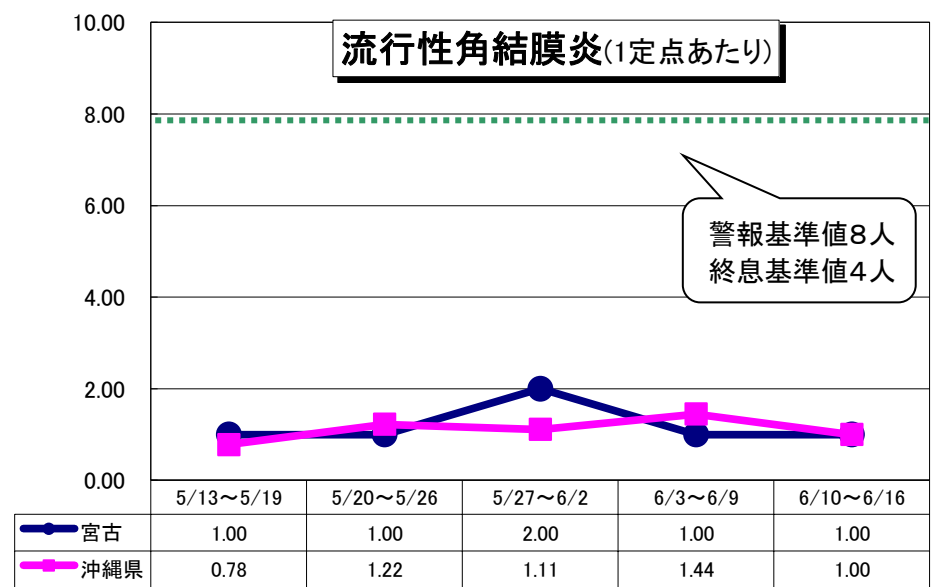
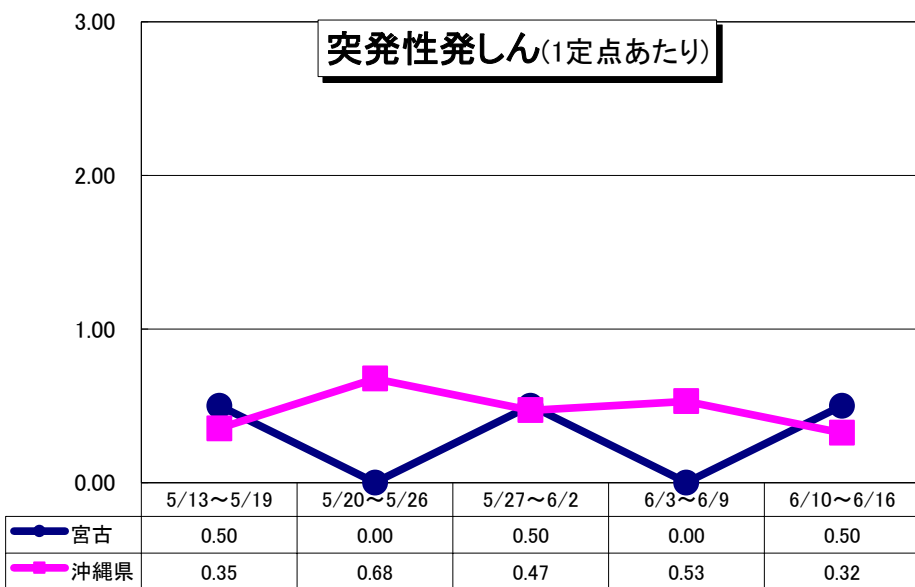
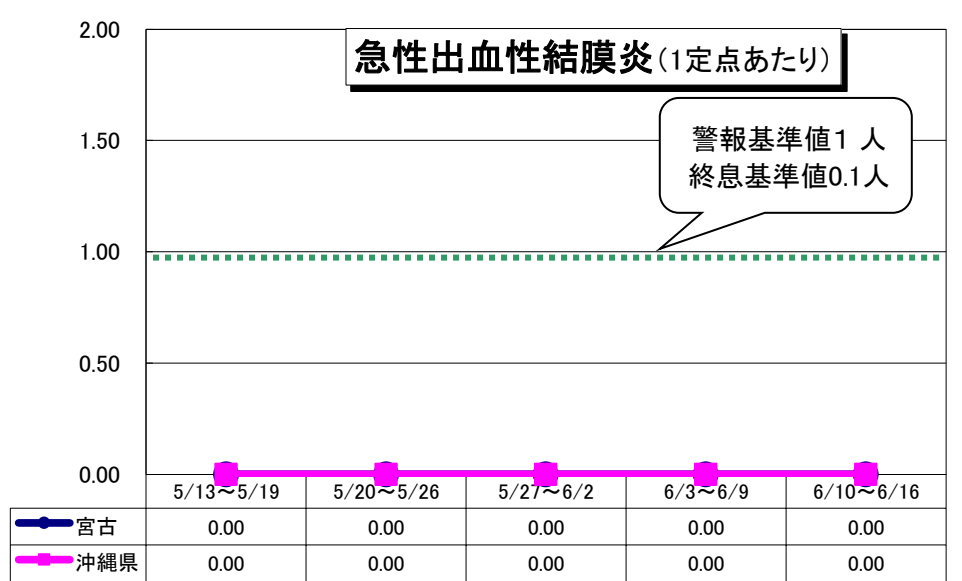
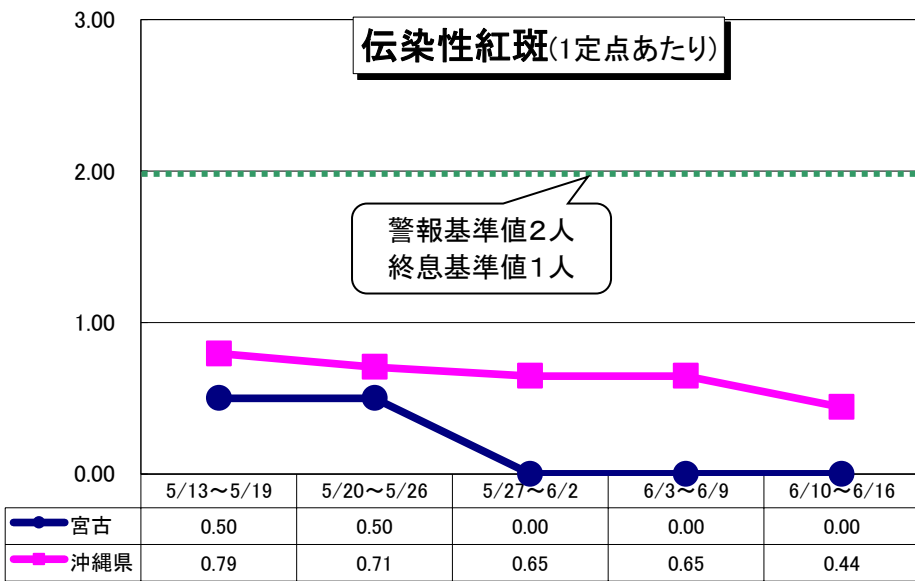
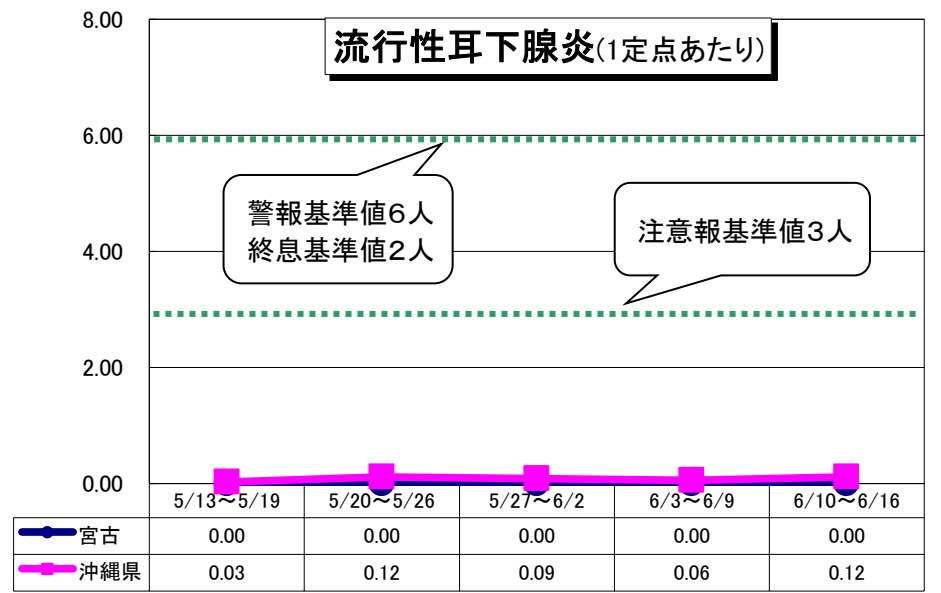
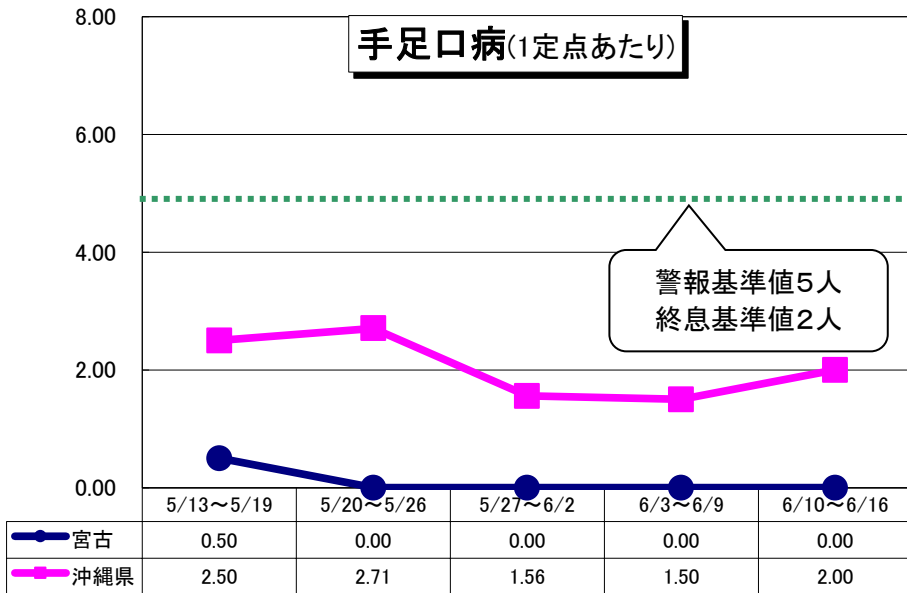
関東で30~50代男性を中心に風しんが流行しています。沖縄県内では2019年に14件(6/5時点)の報告があります。風しんは発熱、発疹、リンパ節のはれが主な3つの症状です。妊娠中の女性が感染すると赤ちゃんが先天性風疹症候群という重い病気を発症することがあります。これまで風しんにかかっていない方、風しんの予防接種を受けていない方、妊娠を希望する女性等は注意してください。必要があれば予防接種を検討してください。

★ 感染症に関するお役立ちサイト

- 【感染症全般】 厚生労働省 感染症情報
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/index.html
- 【海外の感染症情報】 FORTH 厚生労働省検疫所
<https://www.forth.go.jp/index.html>
- 【県内の感染症情報】 沖縄県感染症情報センター
<https://www.pref.okinawa.jp/site/hoken/eiken/kikaku/kansenjouhou/home.html>

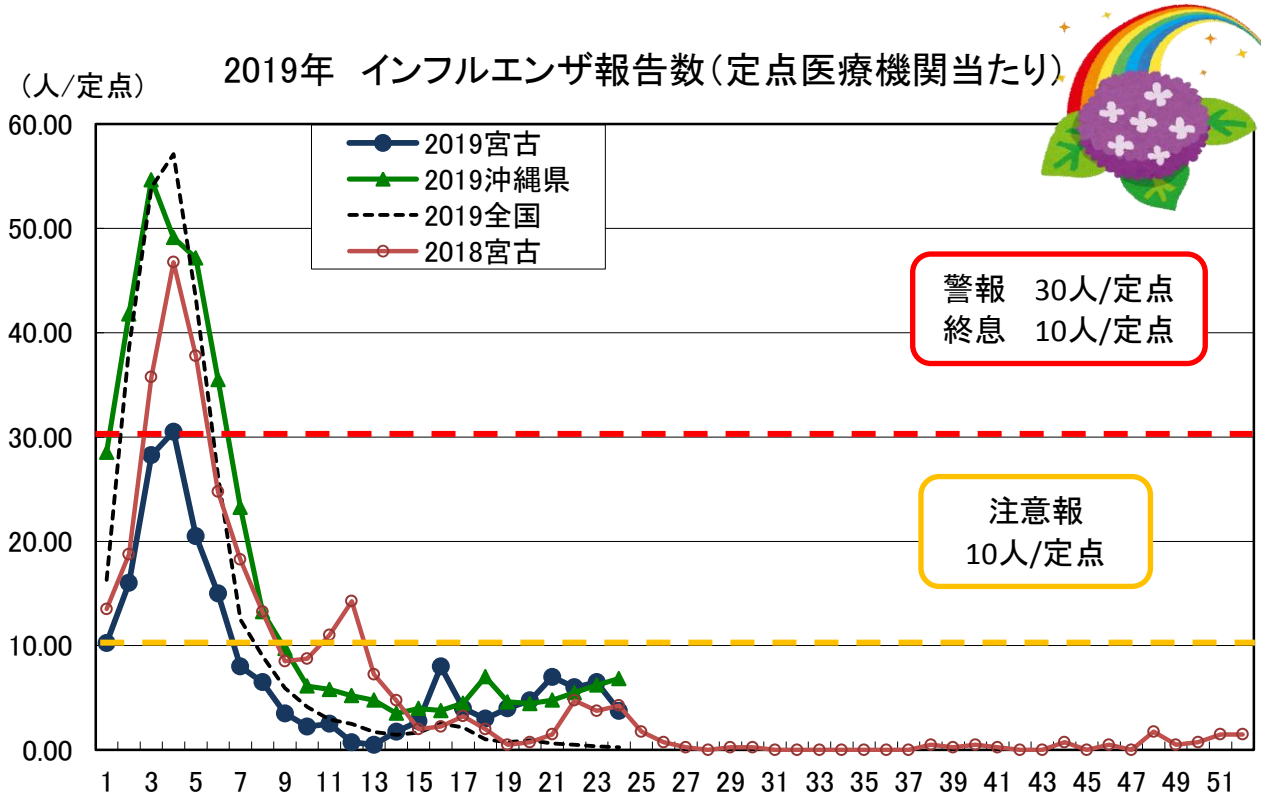


宮古保健所管内 感染症発生動向（第24週） 平成31年6月



宮古保健所管内 インフルエンザ (第24週 6/10~6/16)

1. 定点あたり報告数の推移



		5月				6月	
保健所等\週		19	20	21	22	23	24
インフルエンザ (報告数)	北部	9	1	5	5	8	25
	中部	69	84	75	106	114	134
	那覇市	76	71	75	96	114	127
	南部	74	65	85	77	94	88
	宮古	16	19	28	24	26	15
	八重山	23	18	9	11	5	8
	沖縄県	267	258	277	319	361	397
	全国	3636	4559	3092	2442	1714	1240
インフルエンザ (定点あたり報告数)	北部	1.80	0.20	1.00	1.00	1.60	5.00
	中部	3.45	4.20	3.75	5.30	5.70	6.70
	那覇市	6.33	5.92	6.25	8.00	9.50	10.58
	南部	5.29	4.64	6.07	5.50	6.71	6.29
	宮古	4.00	4.75	7.00	6.00	6.50	3.75
	八重山	7.67	6.00	3.00	3.67	1.67	2.67
	沖縄県	4.60	4.45	4.78	5.50	6.22	6.84
	全国	0.74	0.92	0.62	0.49	0.35	0.25



警報
(30人以上)

注意報
(10人以上)

流行の兆し
(1.0人以上)

2. 管内の学級閉鎖等 (期間)

なし

【学校等欠席者・感染症情報システムより】

3. インフルエンザによる入院

なし

うつらないために

手洗い



うつさないために

咳エチケット

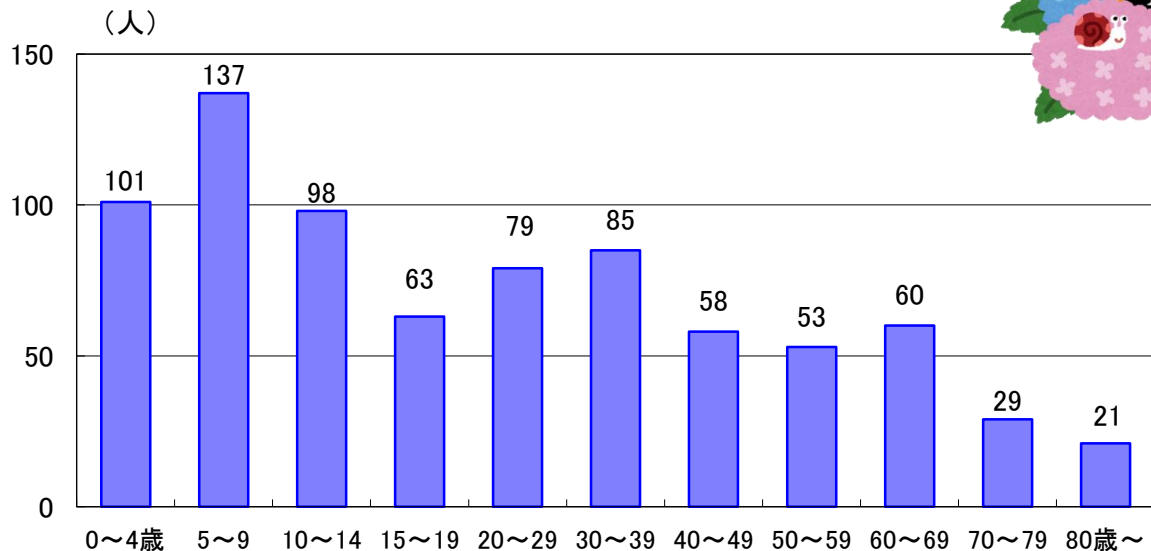


宮古保健所管内 インフルエンザ（第24週 6/10～6/16）

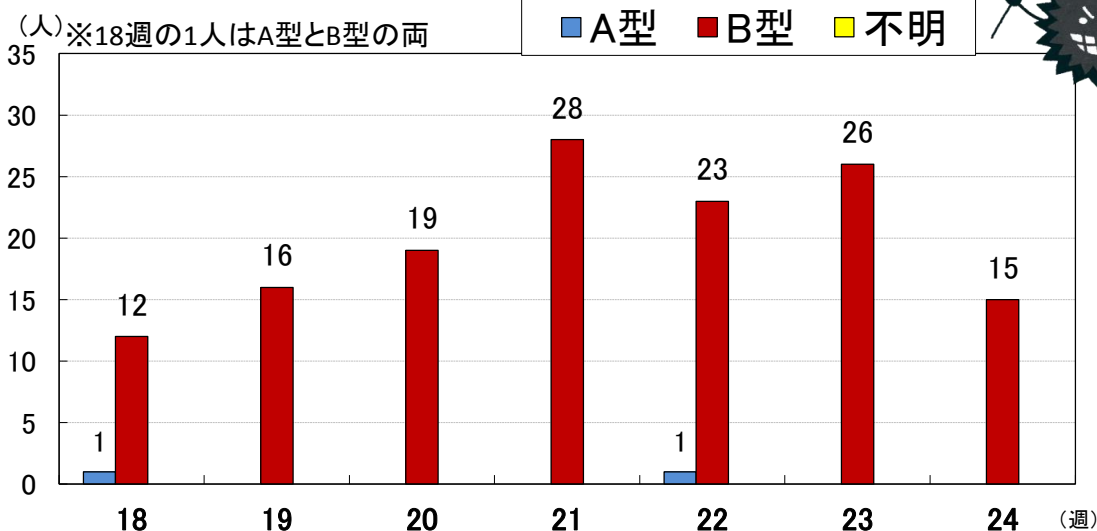
4. 年齢階級別報告数（直近7週間）

年齢\週	18	19	20	21	22	23	24
	4/29～ 5/5	5/6～ 5/12	5/13～ 5/19	5/20～ 5/26	5/27～ 6/2	6/3～ 6/9	6/10～ 6/16
0-4歳	0	1	2	2	3	4	2
5-9歳	0	3	3	12	14	7	7
10-14歳	2	5	1	5	2	7	5
15-19歳	2	1	10	3	0	4	0
20-29歳	4	2	0	1	1	1	0
30-39歳	3	4	2	4	3	2	0
40-49歳	0	0	0	1	0	1	1
50-59歳	0	0	0	0	0	0	0
60-69歳	1	0	0	0	1	0	0
70-79歳	0	0	0	0	0	0	0
80歳以上	0	0	1	0	0	0	0
合計	12	16	19	28	24	26	15

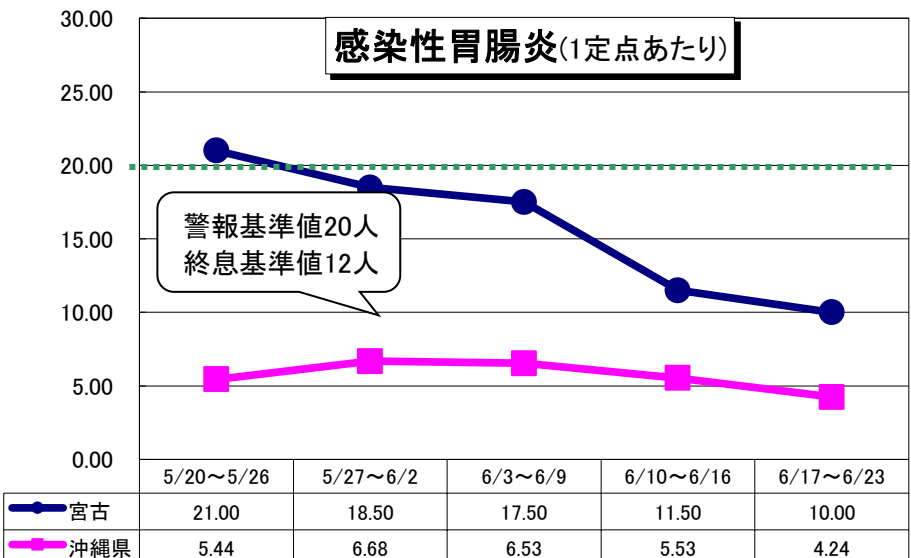
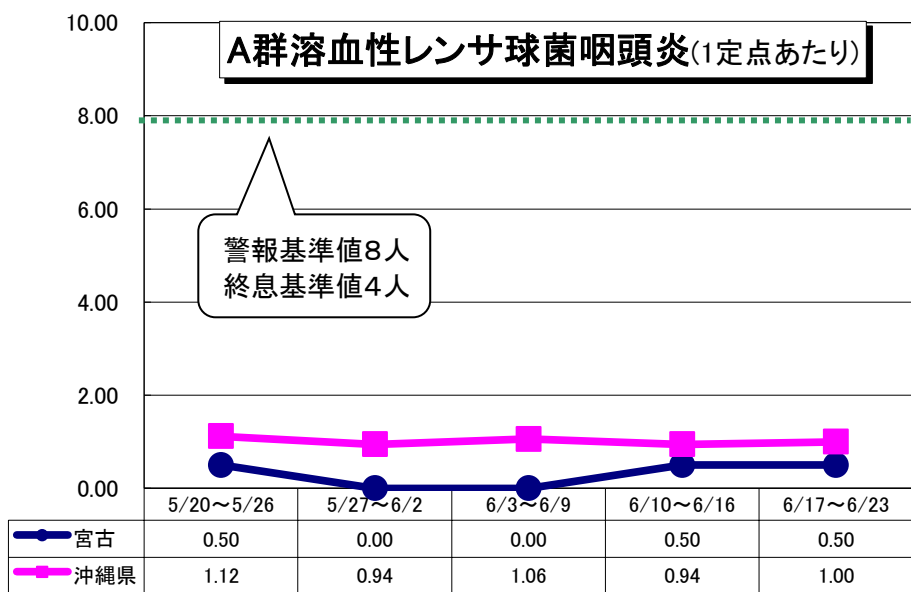
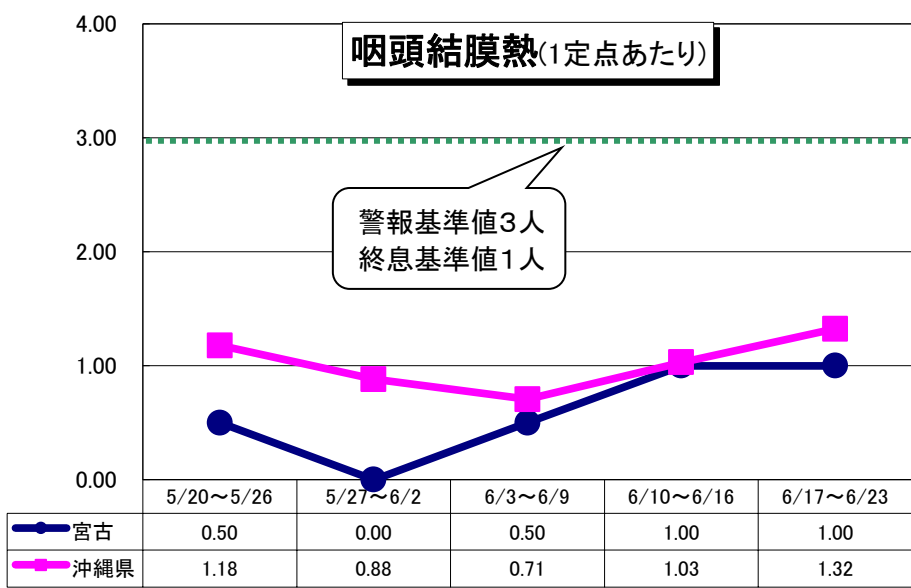
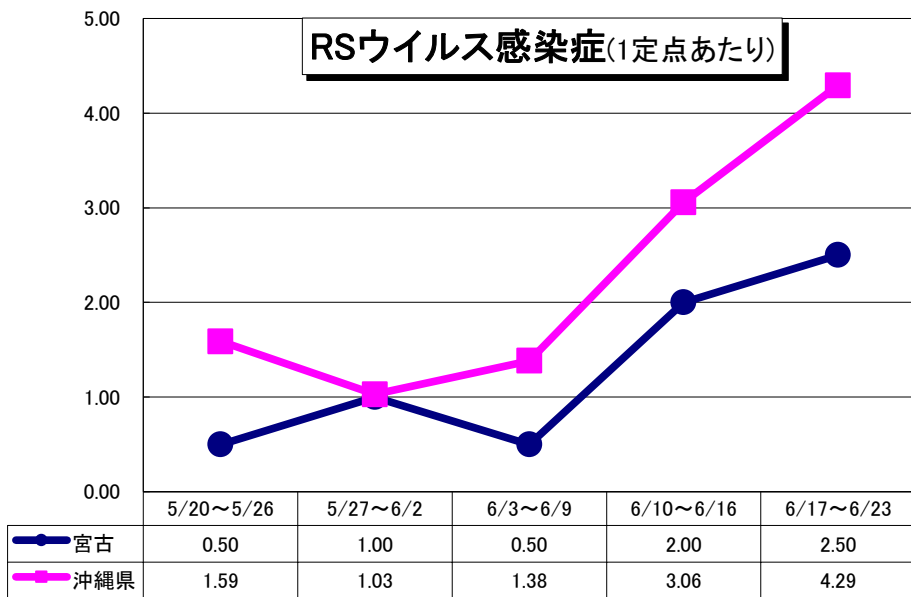
5. 年齢階級別報告数（2019年宮古管内累計）



6. 管内のインフルエンザ型別内訳



宮古保健所管内 感染症発生動向（第25週） 平成31年6月



*** インフルエンザ** 定点医療機関あたりの報告数は
 宮古 : 7.00人→6.00人→6.50人→3.75人→**2.50人**
 沖縄県 : 4.78人→5.50人→6.22人→6.84人→**7.16人**
 全国 : 0.62人→0.49人→0.35人→0.25人→**0.20人**

* 定点報告疾患について

- 県全体の警報・注意報レベルに達した疾患は下記のとおりです
 - <警報レベル> なし
 - <注意報レベル> なし
- 各保健所で警報・注意報レベルの疾患は下記のとおりです
 - <警報レベル> 咽頭結膜熱(北部)
感染性胃腸炎(八重山)
手足口病(八重山)
伝染性紅斑(八重山)
 - <注意報レベル> なし

* 全数報告疾患について

- 二類 : 結核(那覇市3件、南部1件、中部1件、宮古9件)
- 四類 : レジオネラ症(中部2件)
- 五類 : カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(中部1件)
侵襲性肺炎球菌感染症(中部1件、南部1件)
梅毒(中部1件)
百日咳(中部6件)

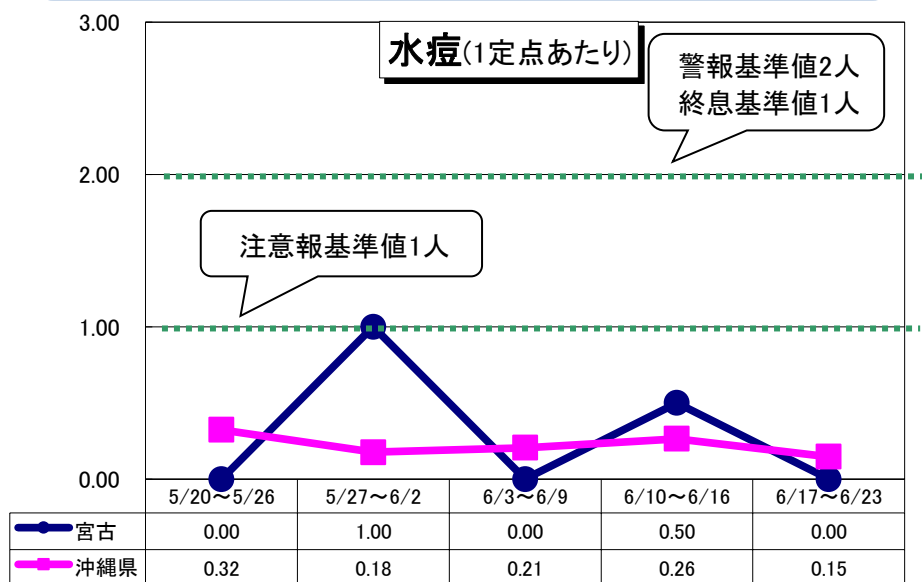


* 風しん

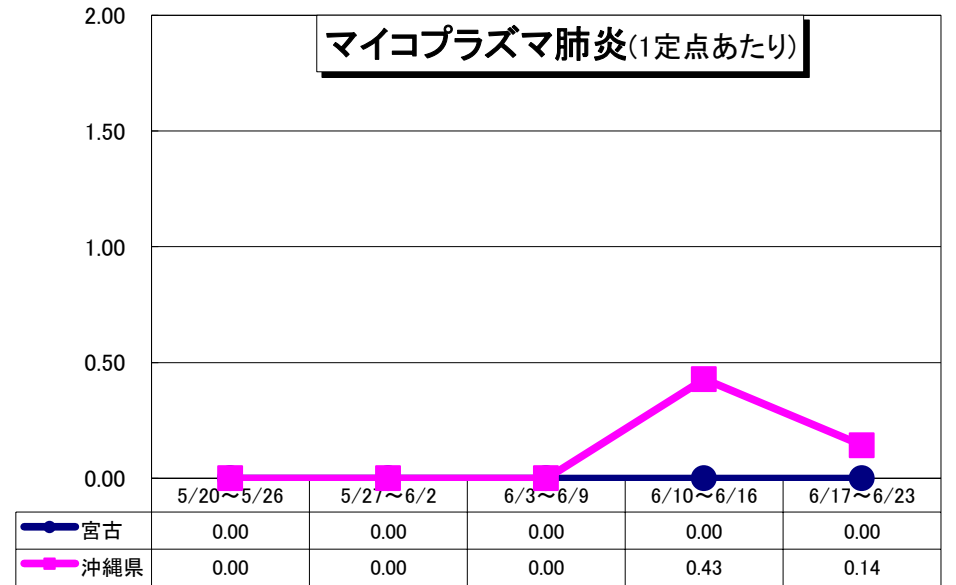
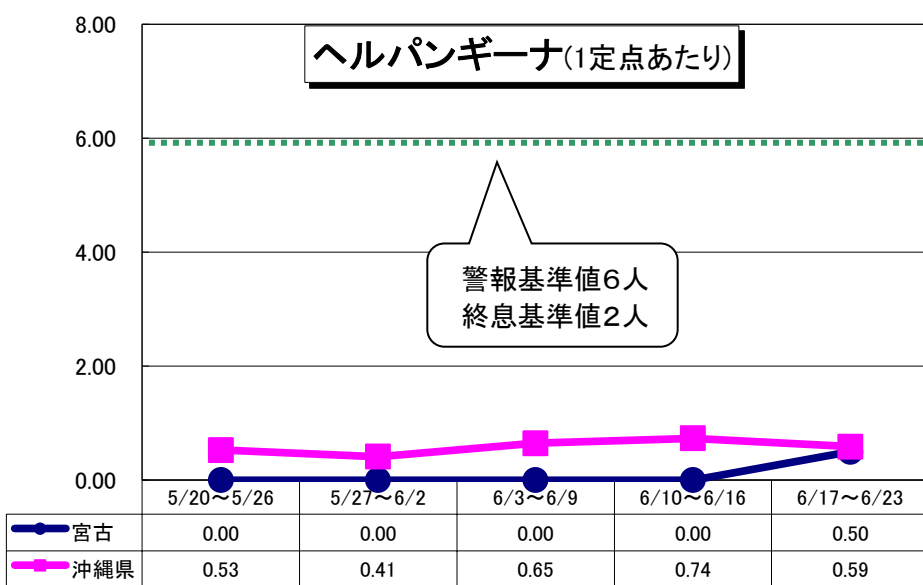
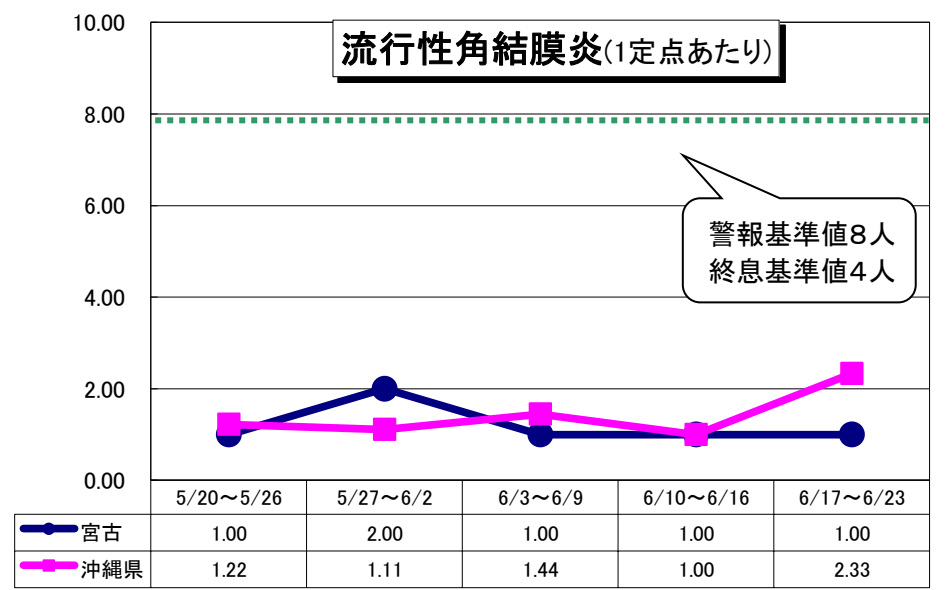
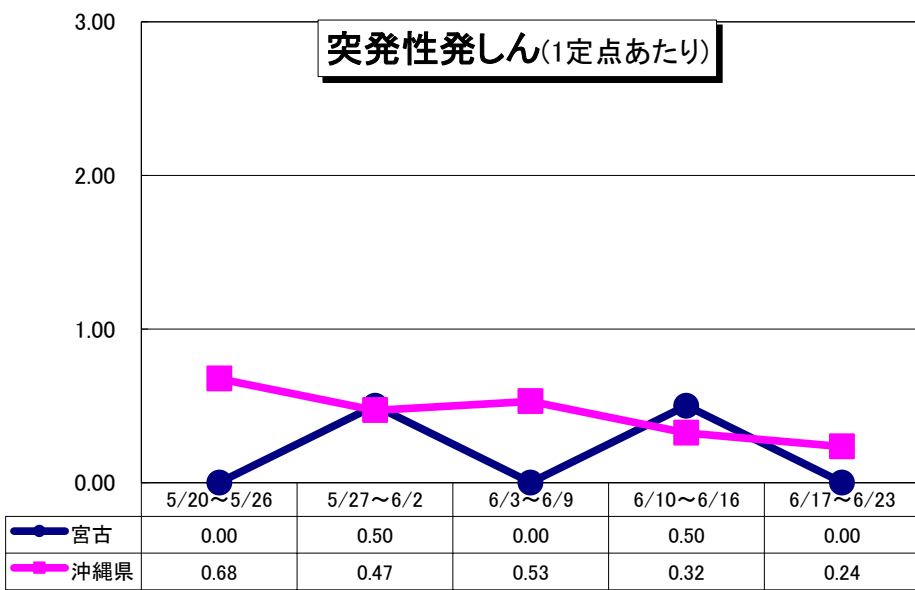
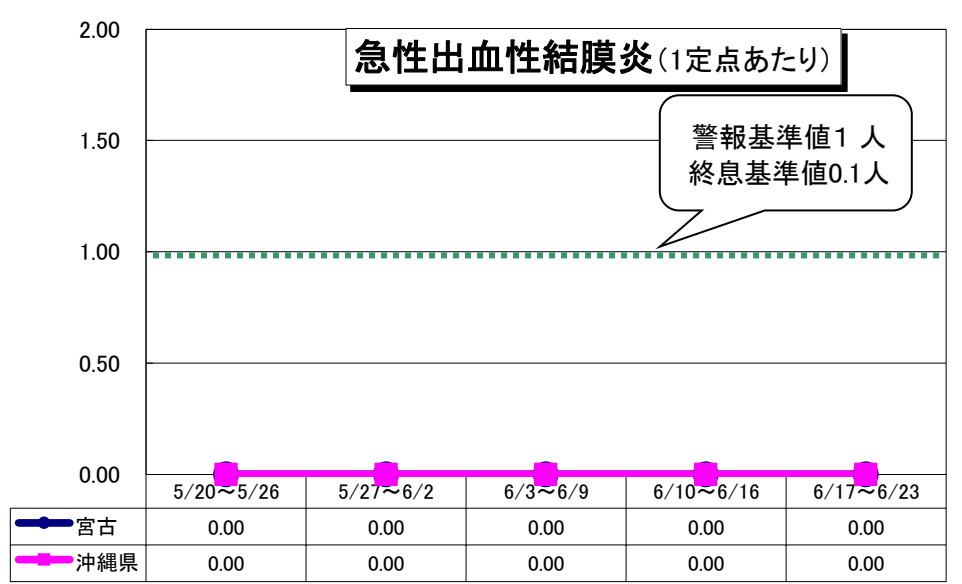
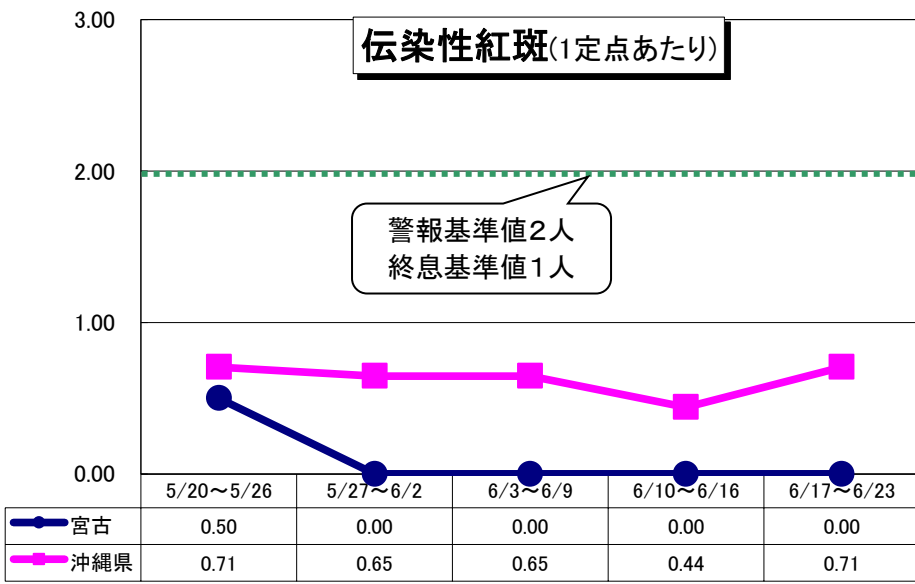
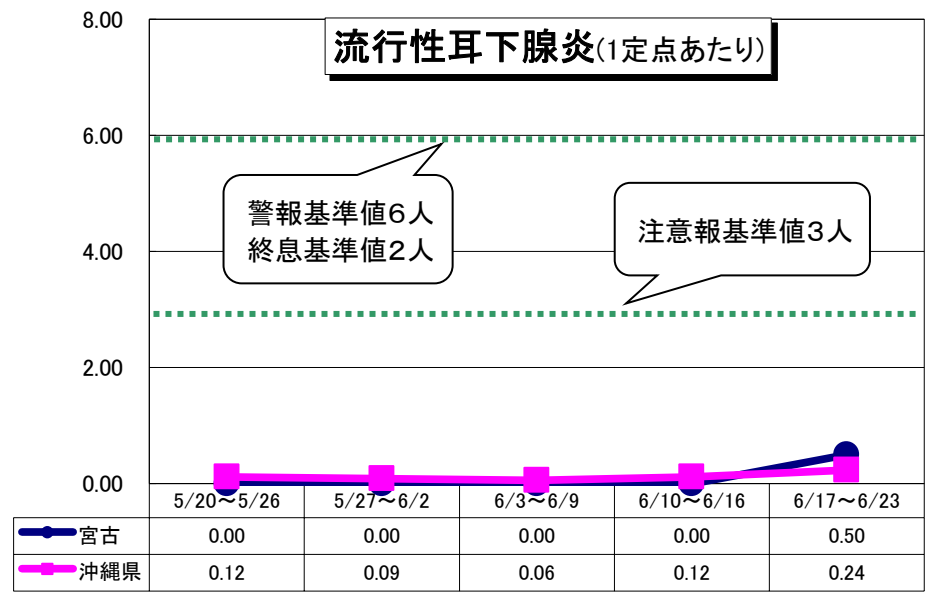
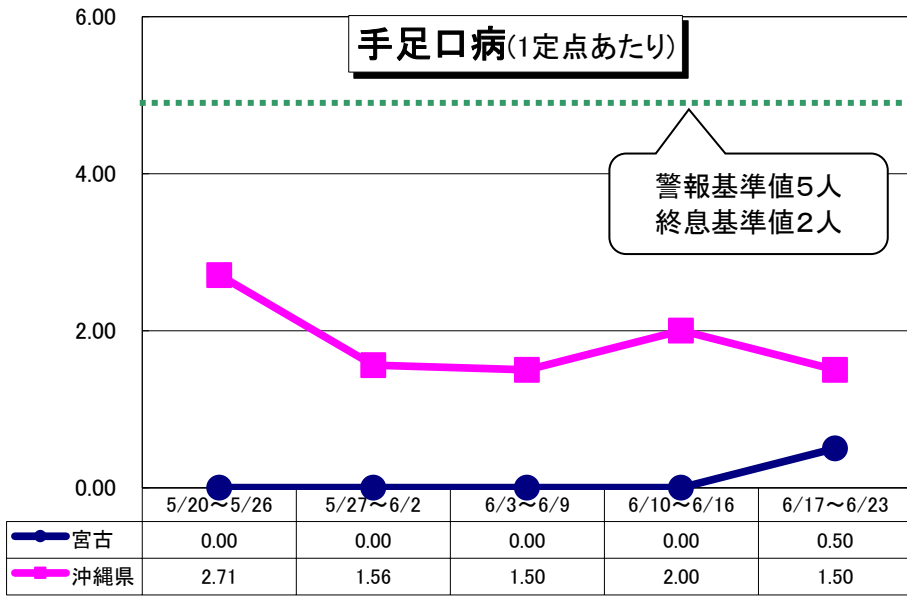
関東で30~50代男性を中心に風しんが流行しています。沖縄県内では2019年に14件(6/5時点)の報告があります。風しんは発熱、発疹、リンパ節のはれが主な3つの症状です。妊娠中の女性が感染すると赤ちゃんが先天性風疹症候群という重い病気を発症することがあります。これまで風しんにかかっていない方、風しんの予防接種を受けていない方、妊娠を希望する女性等は注意してください。必要があれば予防接種を検討してください。

★感染症に関するお役立ちサイト

- 【感染症全般】 厚生労働省 感染症情報
(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou/index.html)
- 【海外の感染症情報】 FORTH 厚生労働省検疫所
(<https://www.forth.go.jp/index.html>)
- 【県内の感染症情報】 沖縄県感染症情報センター
(<https://www.pref.okinawa.jp/site/hoken/eiken/kikaku/kansenjouhou/home.html>)

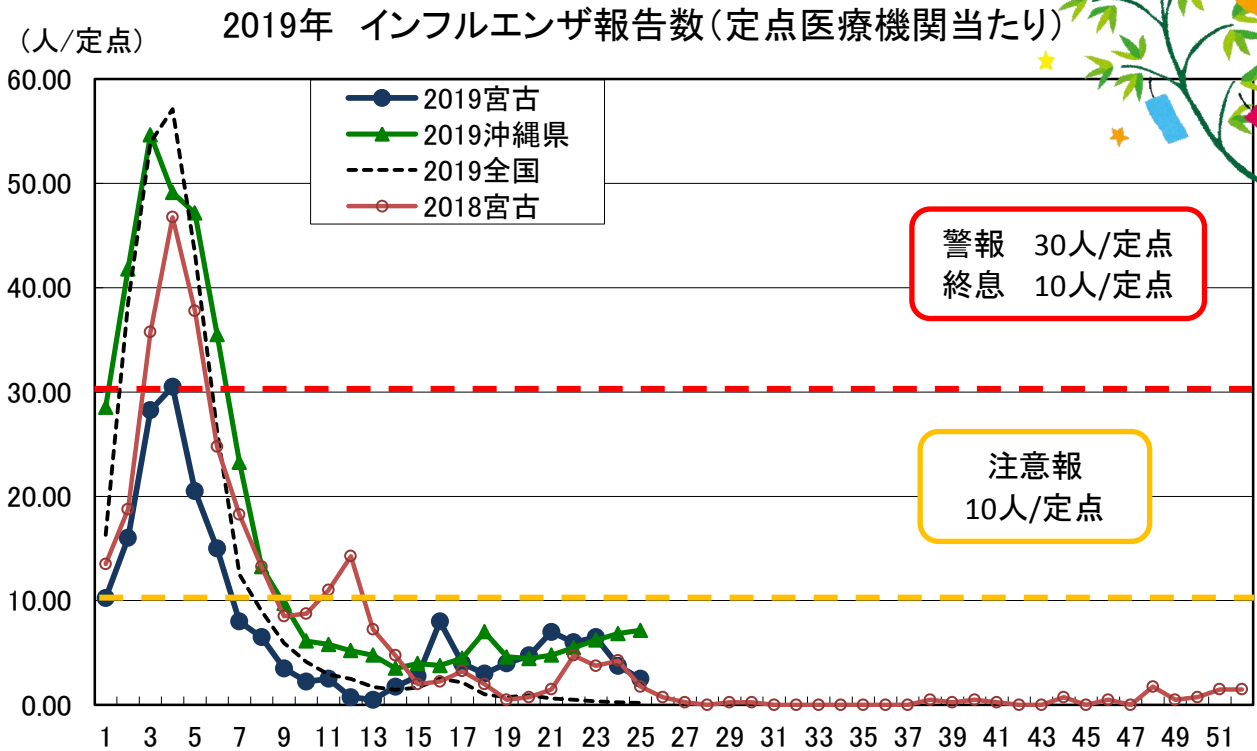


宮古保健所管内 感染症発生動向 (第25週) 平成31年6月



宮古保健所管内 インフルエンザ (第25週 6/17~6/23)

1. 定点あたり報告数の推移



		5月				6月	
保健所等\週		20	21	22	23	24	25
インフルエンザ (報告数)	北部	1	5	5	8	25	43
	中部	84	75	106	114	134	146
	那覇市	71	75	96	114	127	108
	南部	65	85	77	94	88	105
	宮古	19	28	24	26	15	10
	八重山	18	9	11	5	8	3
	沖縄県	258	277	319	361	397	415
	全国	4559	3092	2442	1714	1240	977
インフルエンザ (定点あたり報告数)	北部	0.20	1.00	1.00	1.60	5.00	8.60
	中部	4.20	3.75	5.30	5.70	6.70	7.30
	那覇市	5.92	6.25	8.00	9.50	10.58	9.00
	南部	4.64	6.07	5.50	6.71	6.29	7.50
	宮古	4.75	7.00	6.00	6.50	3.75	2.50
	八重山	6.00	3.00	3.67	1.67	2.67	1.00
	沖縄県	4.45	4.78	5.50	6.22	6.84	7.16
	全国	0.92	0.62	0.49	0.35	0.25	0.20



警報
(30人以上)

注意報
(10人以上)

流行の兆し
(1.0人以上)

2. 管内の学級閉鎖等 (期間)

なし

【学校等欠席者・感染症情報システムより】

3. インフルエンザによる入院

なし

うつらないために

手洗い



うつさないために

咳エチケット



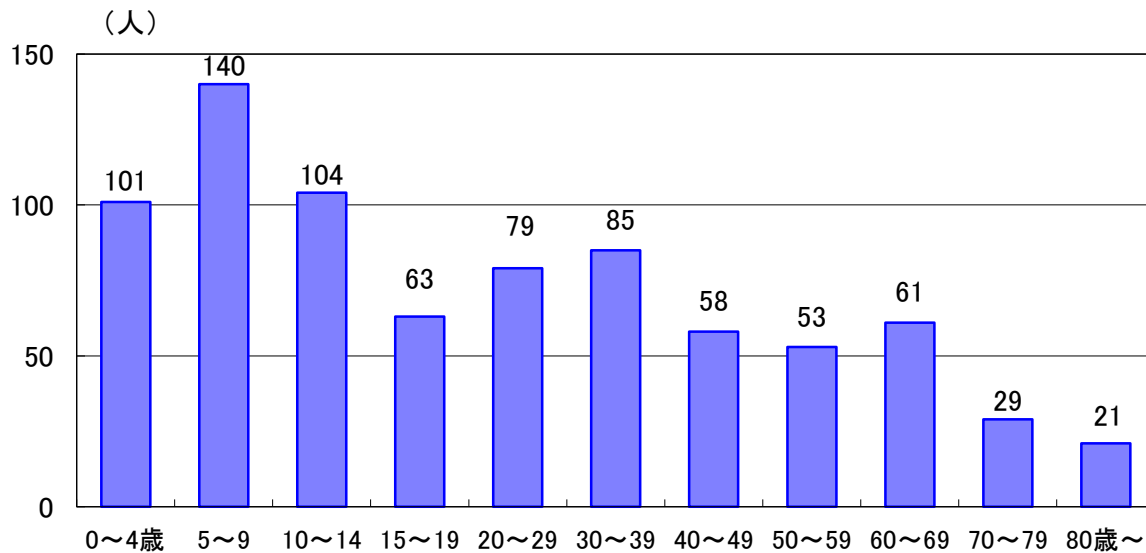
宮古保健所管内 インフルエンザ（第25週 6/17～6/23）

4. 年齢階級別報告数（直近7週間）

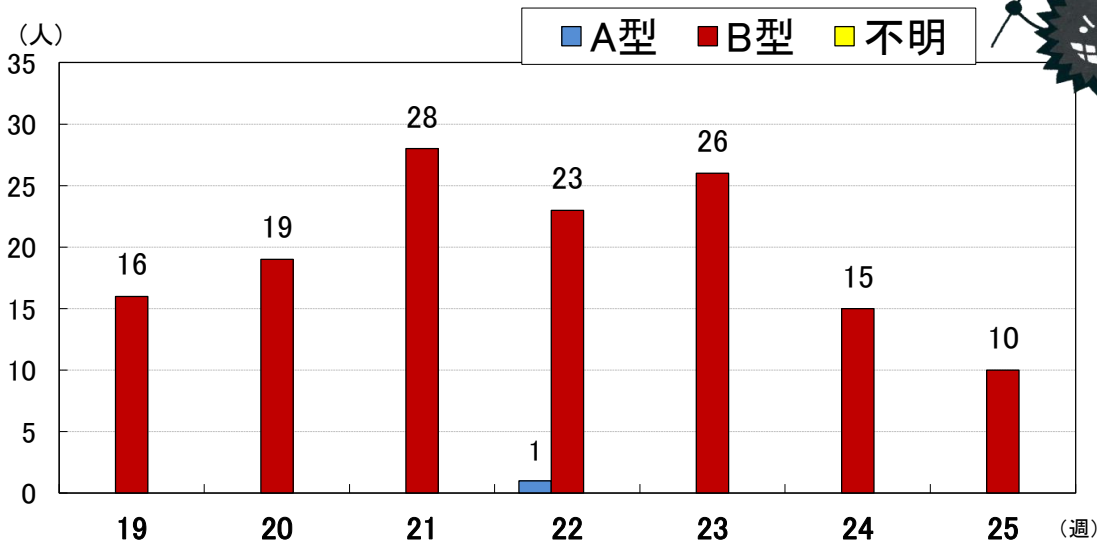
年齢\週	19	20	21	22	23	24	25
	5/6～ 5/12	5/13～ 5/19	5/20～ 5/26	5/27～ 6/2	6/3～ 6/9	6/10～ 6/16	6/17～ 6/23
0-4歳	1	2	2	3	4	2	0
5-9歳	3	3	12	14	7	7	3
10-14歳	5	1	5	2	7	5	6
15-19歳	1	10	3	0	4	0	0
20-29歳	2	0	1	1	1	0	0
30-39歳	4	2	4	3	2	0	0
40-49歳	0	0	1	0	1	1	0
50-59歳	0	0	0	0	0	0	0
60-69歳	0	0	0	1	0	0	1
70-79歳	0	0	0	0	0	0	0
80歳以上	0	1	0	0	0	0	0
合計	16	19	28	24	26	15	10



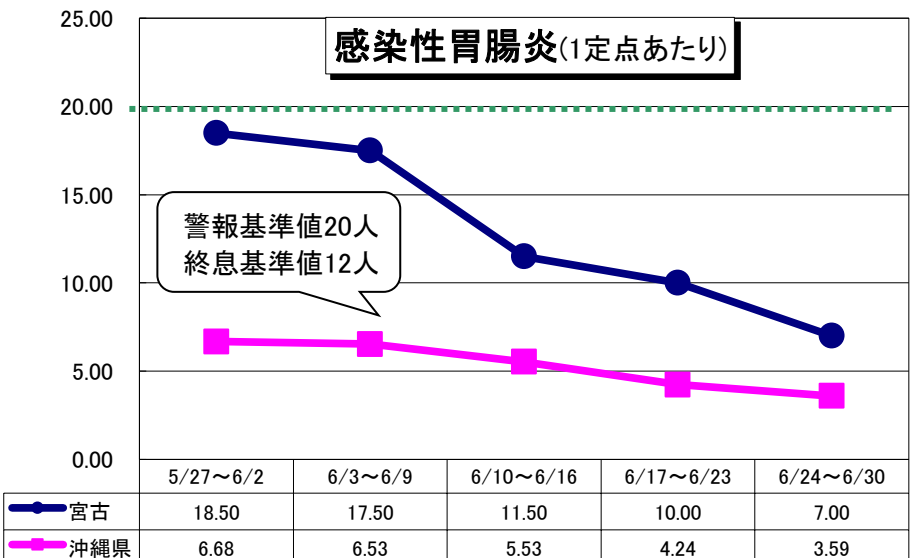
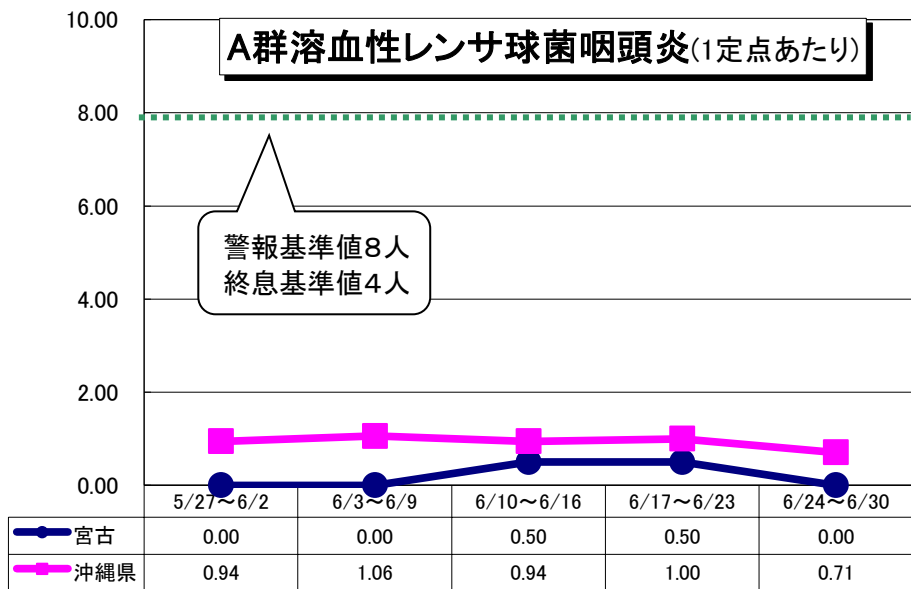
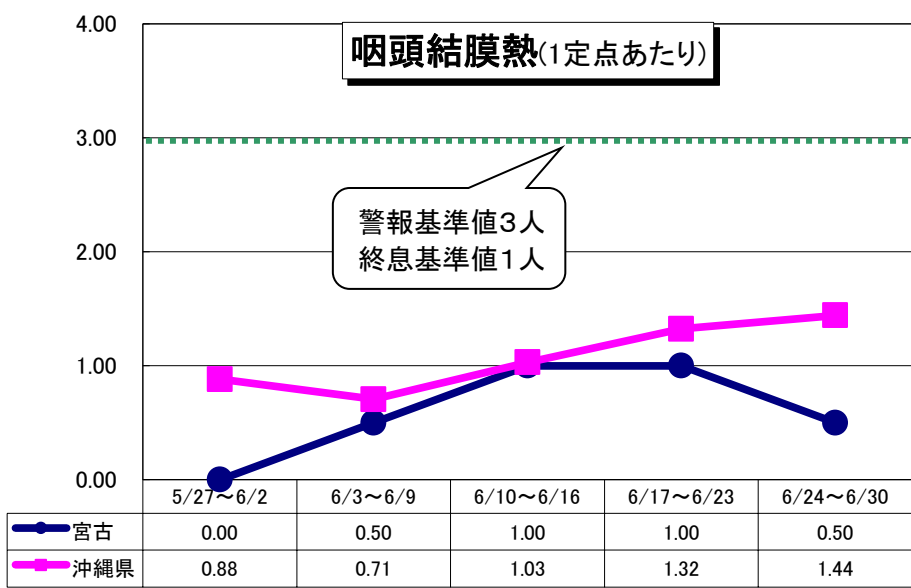
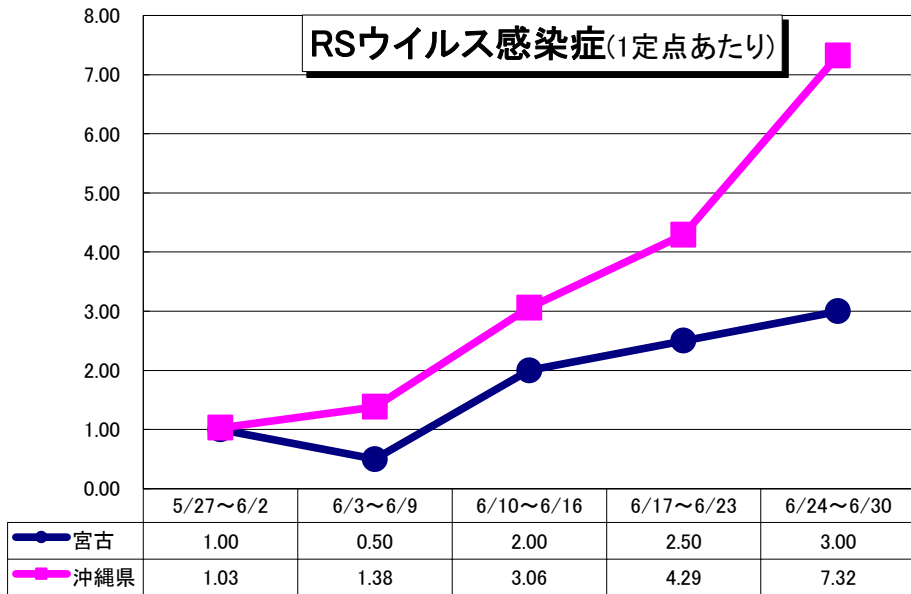
5. 年齢階級別報告数（2019年宮古管内累計）



6. 管内のインフルエンザ型別内訳



宮古保健所管内 感染症発生動向（第26週） 令和元年6月



*** インフルエンザ** 定点医療機関あたりの報告数は
 宮古 : 6.00人→6.50人→3.75人→2.50人→**3.75人**
 沖縄県 : 5.50人→6.22人→6.84人→7.16人→**7.53人**
 全国 : 0.49人→0.35人→0.25人→0.20人→**0.18人**

* 定点報告疾患について

- 県全体の警報・注意報レベルに達した疾患は下記のとおりです
 - <警報レベル> なし
 - <注意報レベル> なし
- 各保健所で警報・注意報レベルの疾患は下記のとおりです
 - <警報レベル> 咽頭結膜熱(北部)
感染性胃腸炎(八重山)
手足口病(八重山)
伝染性紅斑(八重山)
 - <注意報レベル> なし



* 全数報告疾患について

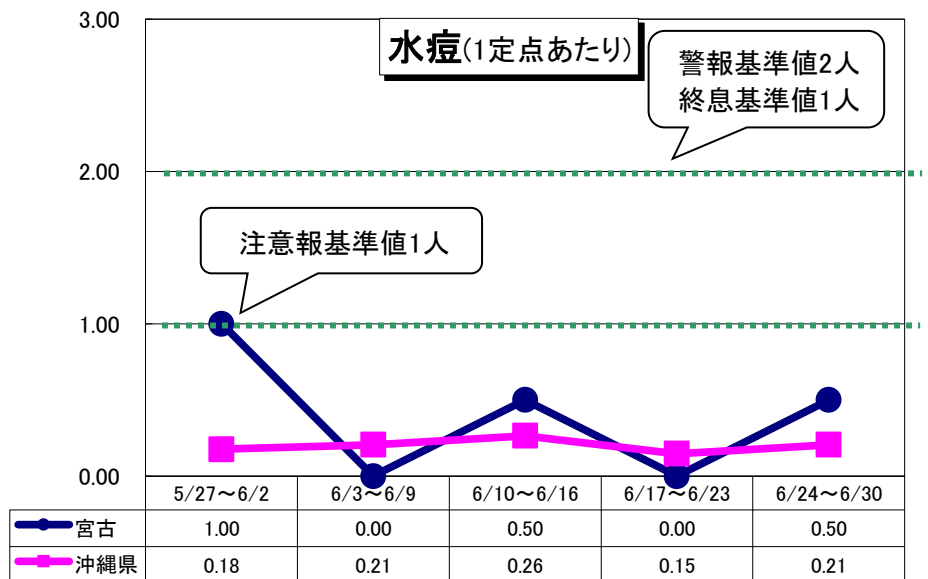
- 二類 : 結核(那覇市2件、北部2件、中部2件、宮古1件)
- 五類 : 劇症型溶血性レンサ球菌感染症(那覇市1件)
腸管出血性大腸菌感染症(那覇市1件)
侵襲性インフルエンザ菌感染症(北部1件、南部2件)
侵襲性肺炎球菌感染症(北部1件、中部3件)
梅毒(那覇市1件)
百日咳(那覇市1件、中部1件、南部1件)

* 風しん

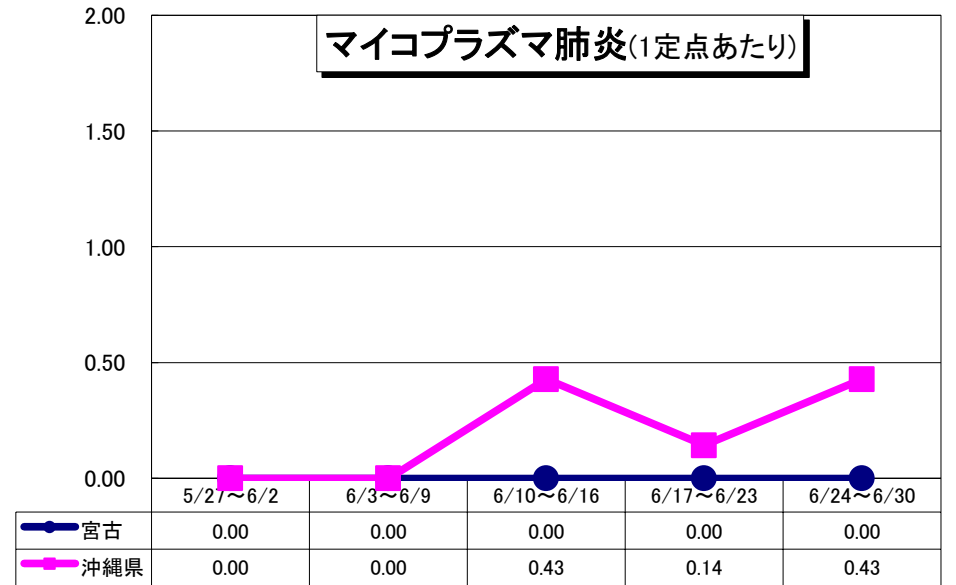
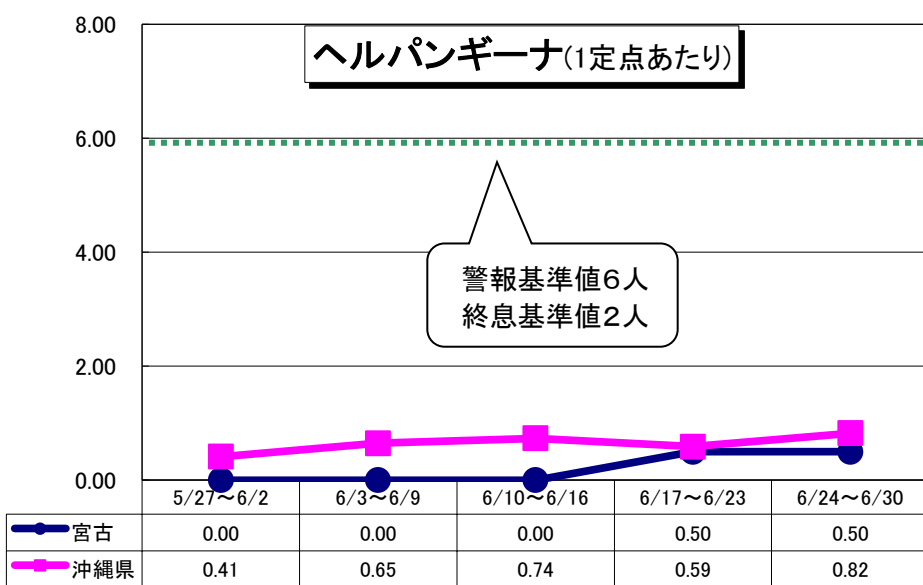
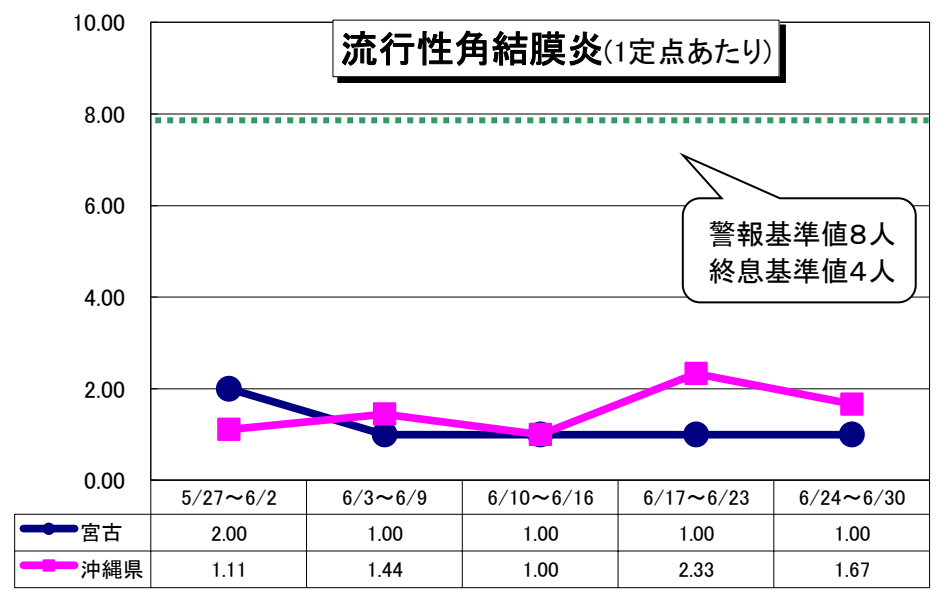
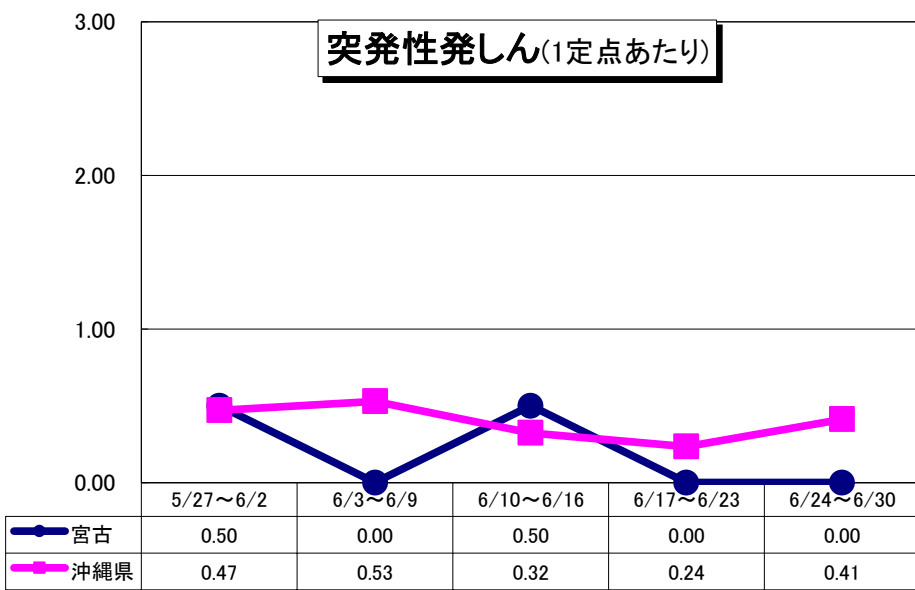
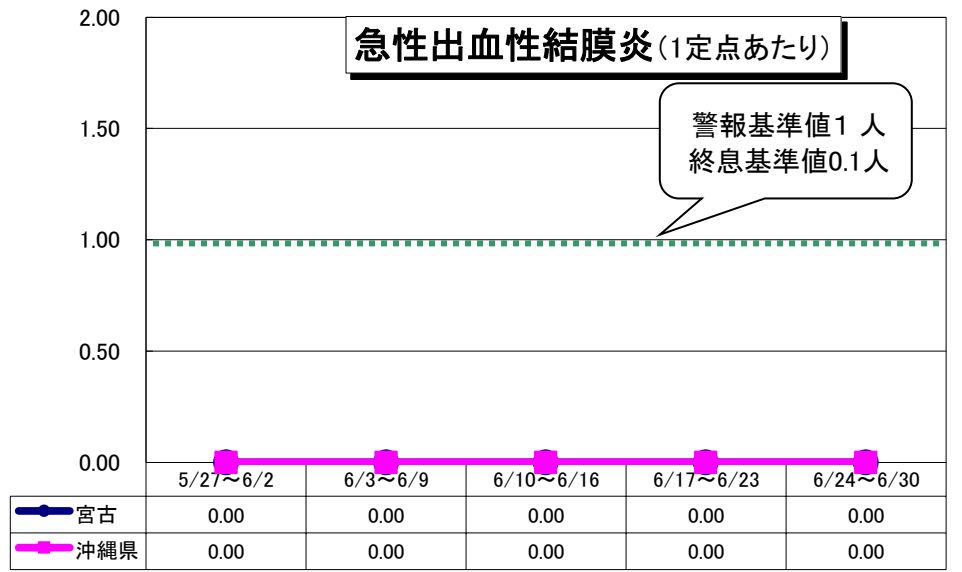
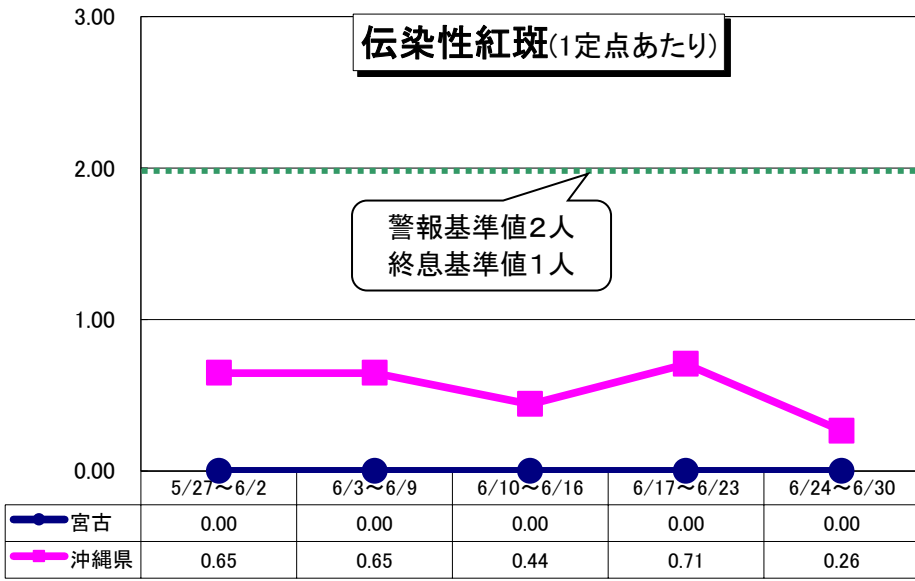
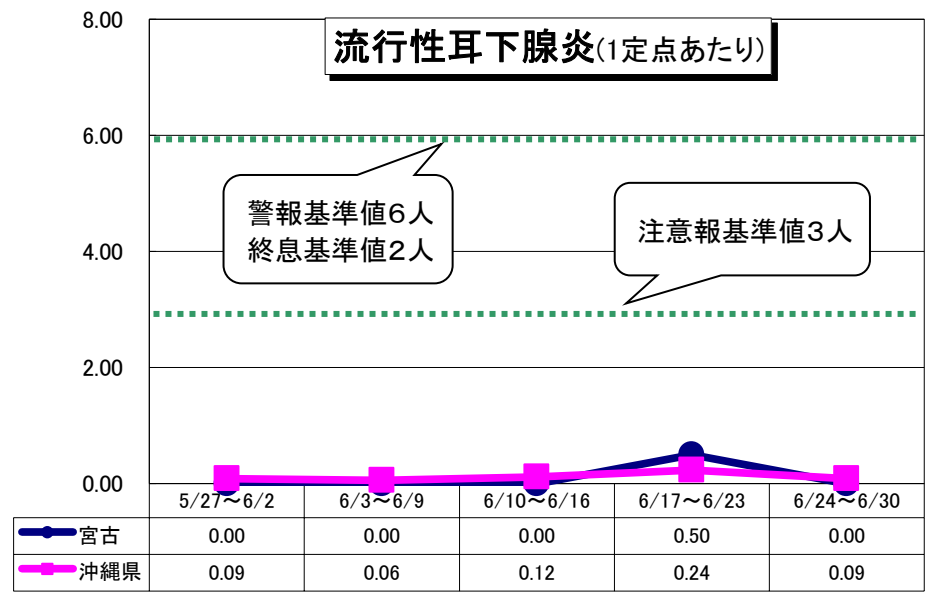
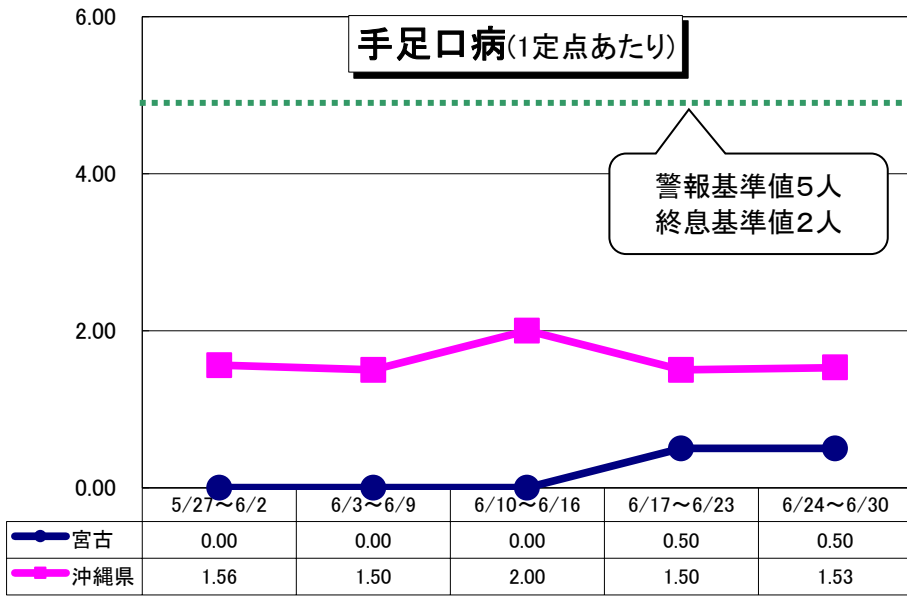
関東で30~50代男性を中心に風しんが流行しています。沖縄県内では2019年に14件(6/5時点)の報告があります。風しんは発熱、発疹、リンパ節のはれが主な3つの症状です。妊娠中の女性が感染すると赤ちゃんが先天性風疹症候群という重い病気を発症することがあります。これまで風しんにかかっていない方、風しんの予防接種を受けていない方、妊娠を希望する女性等は注意してください。必要があれば予防接種を検討してください。

★ 感染症に関するお役立ちサイト

- 【感染症全般】 厚生労働省 感染症情報
(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou/index.html)
- 【海外の感染症情報】 FORTH 厚生労働省検疫所
(<https://www.forth.go.jp/index.html>)
- 【県内の感染症情報】 沖縄県感染症情報センター
(<https://www.pref.okinawa.jp/site/hoken/eiken/kikaku/kansenjouhou/home.html>)

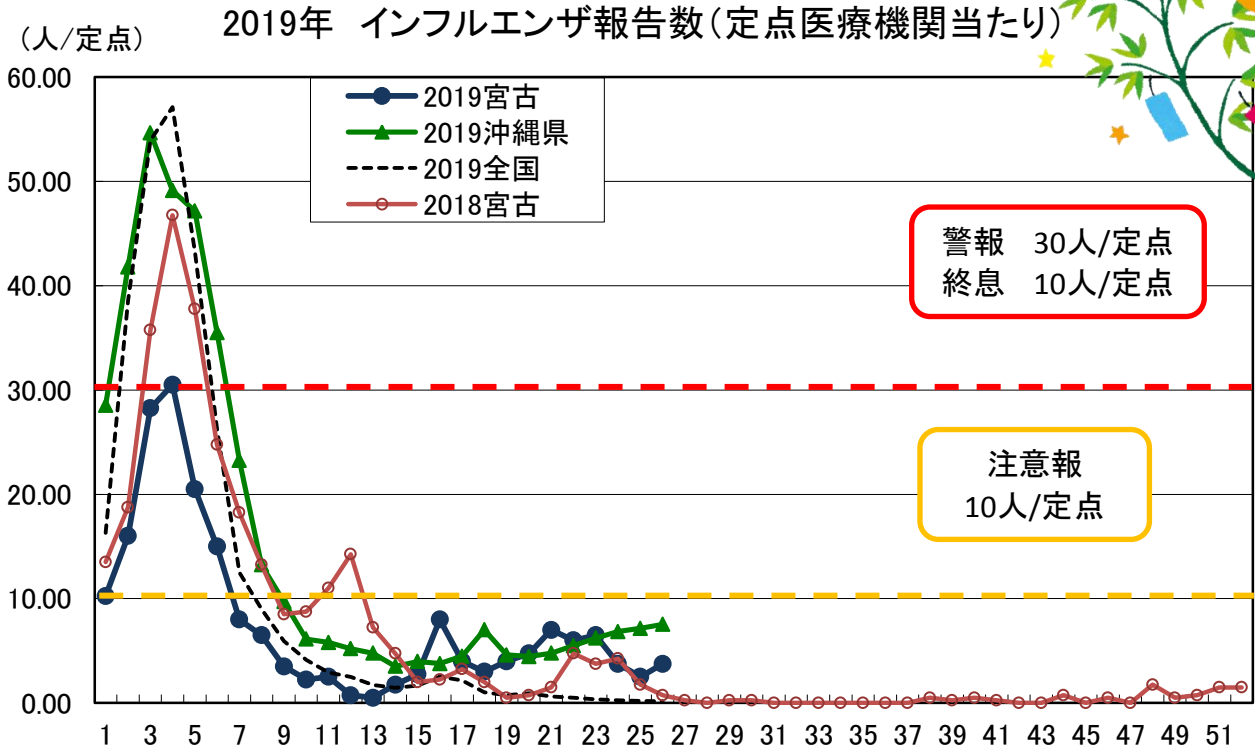


宮古保健所管内 感染症発生動向 (第26週) 令和元年6月



宮古保健所管内 インフルエンザ（第26週 6/24～6/30）

1. 定点あたり報告数の推移



		5月				6月	
保健所等\週		21	22	23	24	25	26
インフルエンザ (報告数)	北部	5	5	8	25	43	13
	中部	75	106	114	134	146	177
	那覇市	75	96	114	127	108	110
	南部	85	77	94	88	105	120
	宮古	28	24	26	15	10	15
	八重山	9	11	5	8	3	2
	沖縄県	277	319	361	397	415	437
	全国	3092	2442	1714	1240	977	898
インフルエンザ (定点あたり報告数)	北部	1.00	1.00	1.60	5.00	8.60	2.60
	中部	3.75	5.30	5.70	6.70	7.30	8.85
	那覇市	6.25	8.00	9.50	10.58	9.00	9.17
	南部	6.07	5.50	6.71	6.29	7.50	8.57
	宮古	7.00	6.00	6.50	3.75	2.50	3.75
	八重山	3.00	3.67	1.67	2.67	1.00	0.67
	沖縄県	4.78	5.50	6.22	6.84	7.16	7.53
	全国	0.62	0.49	0.35	0.25	0.20	0.18



警報 (30人以上)
注意報 (10人以上)
流行の兆し (1.0人以上)

2. 管内の学級閉鎖等（期間）

中学校1学年（7/2～7/3）

【学校等欠席者・感染症情報システムより】

3. インフルエンザによる入院

なし

うつらないために

手洗い



うつさないために

咳エチケット



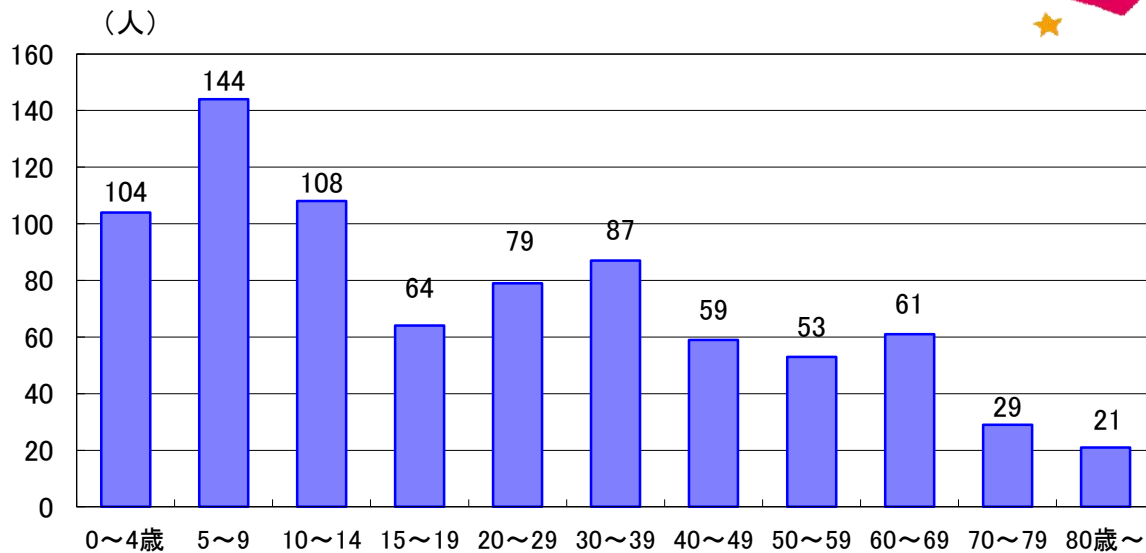
宮古保健所管内 インフルエンザ（第26週 6/24～6/30）

4. 年齢階級別報告数（直近7週間）

年齢\週	20	21	22	23	24	25	26
	5/13～ 5/19	5/20～ 5/26	5/27～ 6/2	6/3～ 6/9	6/10～ 6/16	6/17～ 6/23	6/24～ 6/30
0-4歳	2	2	3	4	2	0	3
5-9歳	3	12	14	7	7	3	4
10-14歳	1	5	2	7	5	6	4
15-19歳	10	3	0	4	0	0	1
20-29歳	0	1	1	1	0	0	0
30-39歳	2	4	3	2	0	0	2
40-49歳	0	1	0	1	1	0	1
50-59歳	0	0	0	0	0	0	0
60-69歳	0	0	1	0	0	1	0
70-79歳	0	0	0	0	0	0	0
80歳以上	1	0	0	0	0	0	0
合計	19	28	24	26	15	10	15



5. 年齢階級別報告数（2019年宮古管内累計）



6. 管内のインフルエンザ型別内訳

